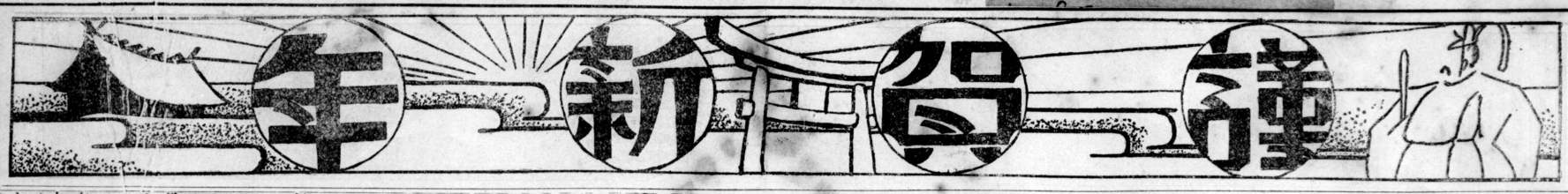
第百六十六號 NAMBEI SHIMBUN 1 de Janeiro de 1938

Dr. Seichu Guiriku
R. Garrido Bueno - 409
Capital
C4 2-7




週刊南米

サンパウロ市ピラレーダ
地番一八三タツモ
社報新米南所行發
廣告料一段一〇六ルミ
購讀料一年三二ルミ

非常時の年賀特輯
家庭教育號
紀元二五九八年

## 社説

# 歴史的新年を迎へて

## 遙に皇軍の武運長久を祈る

△

明けましてお芽出度うございます、舊年中は社友及び讀者の皆樣からは隨分御世話になりました、改めて爰に厚く御禮申上ます、尙本年も相變らず御愛顧の程お願ひ申上げます。

△

『迎春』と申しましても母國の新年風景とは違ひ是處では毎年同じことを繰り返して居るやうで、別段に是れと云ふ感想も起きませんが、たゞ今年は我々日本國民にとりましては、未曾有の國難に直面したまゝ、戰時に迎ふる新年であるといふ一事に就て深く感じさせられるのであります。

△

日支事變も南京の陥落でまあ之れで兎も角一段落が着くものだらうとは我々の素人考へでありましたが、然るに突如として揚子江上に於ける米艦擊沈事件が偶發しました、尤も本文起草中には我が國の誠意ある意思表示で一と先づ小康を得て居る樣ではありますが、どちらに致しましても日本の對外國際情勢は益々複雜困難に赴くやうであります、我々はいつも口癖の如く『未曾有の國難』と云ふ言葉を好んで使用して、今では寧ろ實感の伴なはない『未曾有』とまで言ひ慣れて居りますが、能く考へて見れば、只今の日本は其の謂ゆる未曾有どころの騒ぎではありますまい、實に神武御創業以來の大國難に遭遇して居るのであります。

△

私達母國を遠く離れて居ますものは、斯かる大國難の推移を漸く日々に新聞電報位で承知し、之れを基として、ほんの素人考へに程々と想像するばかりでありますから、到底實際母國に在つて衆と俱に憂ふる人の如く衷心からの感じが伴なはない憾みが無きにも非らず、或は我々が是處で想像する以上に、又は以外な情態に上下は苦しんで居るかも知れません、外患盡きざれば則ち內憂來ると昔から申します、しかも、外患に面しながら尙ほ內攻を事とするに至ては、自ら國を滅ぼすものであります、六國を亡ぼすものは六國にして秦に非ざるなり、と喝破した古人の言は適切に現前の日本及び日本人に該當するやうに思はれます。

△

只今、年頭に立ち祖國のこと、またこちらのことを靜かに考へさせられます、それと同時に彼の世界大戰前後に於けるドイツと其の國民の有樣が、まだ生々しい史上に案じて見ますれば國亡びて山河存す、如何に敗殘の悲痛なるかを想倒し人生の有爲轉變、勢力の存亡興敗等現世の定めなき運命をつく〳〵思はせられる次第であります。

我が在伯同胞の間には幸にして誰れも彼れも等しく報國の赤誠を披瀝して、銃後の慰援に涙ぐましきものがあり、或は純情愛國の熱に燃えた青年の覺醒奮起等見るべきものが有り、寔とに御同慶の至り賴母しき限りで有りますが、今日、新らしき歳を迎ふるにあたり各自は、更に舊年にも倍し互に相警め相勵み合つて一層祖國の爲めに盡忠の誠を致したいものであります。

△

吾等は、只今敬愛する讀者諸君に謹んで新年の御挨拶を申述べ、俱にこの歴史的改歴を祝せんとするものでありますが、又同時に、遠く家郷をはなれ、異境の地に困苦窮乏に勝へつゝ、祖國の爲めに日夜奮闘せらるゝ、我が皇軍出征將士に對して、滿腔の感謝をさゝげ遙かに武運の長久を神かけ祈つて已まないものであります。

△

起る迄日本の陸軍には二つの議論が對立して居た、その一つは日本は支那問題を片附ける前に先づロシヤとの全面的な關係の對決を必要とする主張で、他の一派はロシヤと全面的な對決をする前に先づ支那軍力を殺滅し、支那の共產黨及び支那を支配する國民の勢力を擊滅すべきであるとの議論であつた、後者の主張は遂に勝利を占めたのであるが今やアジヤ大陸を護る關東軍は東京の主張には反對し支那の軍事的局面は最早や終末に近かづきつゝあるのであるから、日本は此の際起つて先づウラジオストックを陥れ沿海州からバイカル湖地方を掌中の物にすべきであると主張して居る、これ等の地方を軍事的に占據し得ならばロシヤが日本に事を構える機會は永久に解決するといふのであるこの一派の主張によれば日米の陸海空軍力は歴史に曾つて見ざる程度に動員されアジア大陸には優勢な軍力と武力を持ち、內地は愛國熱に燃やされて居るのであるから、世界列强が種々な問題に惱まされて居る今日こそロシヤを擊滅する唯一の機會であるといふのである。滿洲國に於ては現にこの大規模な戰闘準備が公然と行はれて居る、即ち滿洲軍を除く日本が新京からシベリヤ國境線に持つ軍力二十五万人と公稱されて居るが、朝鮮、大連、山海關を經て續々と擴充されつゝある、滿洲國內の日本の軍力は支那內地よりもより强力なものであり、北支より日本軍除の勢力が減少しつゝあるのは日本內地へ歸還するのではなく滿洲國に向つて充實されつゝあるのである、即ち關東軍は今や全形勢を掌中の物として居る譯で次に來るべき問題は此對ロシヤ行動に對する本國政府と關東軍との協調である

# 爆彈を抱く露滿國境

# 日露關係危し

## 外國軍事記者の觀測

### 日支戰後に來るものは？

【東京發】日ソ關係が今やソ聯の消息通は日本が支那を相手に宣戰の布告をしないのは支ソ協定に軍事項目があると睨んでゐるからで今や支那に向つて外蒙古から飛行機、軍需品が輸出されてゐるのは事實であり、更らに新聞紙は佛支協定により權益と交換に借款が出來たと報じてゐる。

【北平發】今日極東が直面する大疑問符は何時日本がソビエートを相手に戰ふかその時機は決して遠い將來ではないといふことである。上海及び北支で軍事的勝利を收めた日本は今や注目の焦点を日ソ關係に置き、日支關係や北支事態よりも重視されて居る、日本に滯在すること一ケ月、余は更らに朝鮮から滿洲國に入り、更らに大連を經由して平津地方を巡回し、この間日本人、支那人、歐米人、朝鮮人、滿洲國人と會談した、余がこれ等の會談を通じて受けた結論は、日支事變が

# 支那が片づいたら

# 浦塩を攻略か

### イーキンス特派員は報ず

ロシヤ行動に對する本國政府と關東軍との協調である

ロシヤ行動に對する本國政府と關東軍との協調である

ロシヤ行動に對する本國政府と關東軍との協調である

# 謹賀新年

## 屠蘇酒可除邪氣

豐酒の屠蘇に吾ゑへば
鬼子ども皆死ににけり
赤き青きも
晴耕雨讀莊老人

▽……△

やあ、お目出たう、態々年賀廻禮とは恐れ入る、ワシなんか生來の無精者の上老境に入つては愈々外に出かけて迄新年氣分を味はふなんて事は出來ん、それとも日本にでも居たら父別で孫の手でも引いて氏神へ詣で、その歸りに嫁のざいしよへ立寄つてお屠蘇をユツクリ御馳走になると云ふ所だがこのブラジルでは第一氣候から言つて新年の氣分がちつとも出ないぢやないか『明けましてお目出度う』と云ふ挨拶が何んだかヘンな風に聞こえ、シツクリと來ん、こゝで育つた人達はそうでもないだらうが日本で嚴面な正月氣分を味ひ知つてゐる者は、誰れでも同感であらう、民族海外發展もエ、がワシのやうに三十年近くこゝに居ても、どうしてもブラジレイロに成り切れないで毎年正月が來るごとに生れ故郷の昔がなつかしくなる、同化せよ〳〵とエライ人達は言ふが仲々むづかしいやうだ、そのむづかしい所に日本人の强味が有るんぢややろて。

▽……△

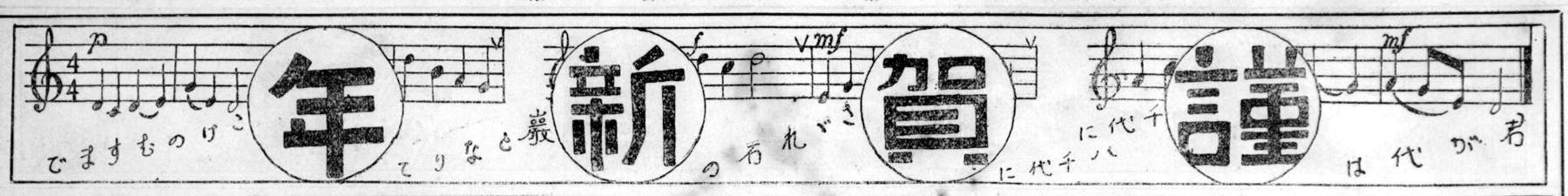
在伯邦人社會が何うなるか？ツて、どうもなりやせんよ、年が改まつて人間が益々古くなるばかりだ、ワシ見たやうに何十年もこゝにへたばつて居ると退化正に幾十年、珈琲の色で黑くなりそうだ、それまでゞなくとも今サンパウロで日本人會だクラブだ何んだかんだと踊つて居る奴を見い、いづれも大概珈琲色になりか、つてゐるよ。

中央日本人會か？　そりや形だけは一應出來上るだらうよ、淀川あたりが自分の面目にかけても中味はどうでもいゝが、形だけは一度はモノに爲さにや男が立つまいて、菱川なんてダスびた奴が小刀細工をするもんちやから、あちこちと異論が出るのだが、彼も温和しく歸朝すりや後は淀川の一人舞台だ、それに聖市では新聞屋が昔と違つて領事館の爲めには誠とに好都合に出來て、思義を盡すから此頃の領事はラクなものだよ、新聞屋と云へば目仙三浦は全然隱居したし、君いふ如才の無い坂根の物腰んよこの大將は相變らず高の豪傑共は、總領事御し易しとでも見たか奥の手を出して水曜會に對抗すべく色々の策動をやつたと云ふぢやないか、然も水曜會を目の敵とゞでして居りながら内部では暗闘反目嫉視のあらゆる醜態を演じてゐるので、ワシンとこのパパなんかは其主旨には贊成し乍ら紛糾の渦中に卷き込まれるのが恐ろしく入會しないでゐる、祖國の非常時をひかへ男も女も内輪喧嘩をしていつもゴタ〳〵してゐる、それも銃後の後援を看板とする會がこれぢや、全く以て言語同斷沙汰の限りぢやの有志も領事さんのお聲がかりとなら一も二も無く、どうでもなるから、中央日會は兩に言つたやうに形だけはモノになるだらうよ。

▽……△

新任の坂根領事か？　まだ來たばかりだから、是ればかりは何んとも批評出來ぬが、今の處では人氣は好いやうだね、實際の腕はどうか知らんが仲々在留民に如才無くやるやうだ、腰が低いのでワシんとこのパパまでが、い、領事さんだとぬかして賞めてゐる、女子供にまでモテる者ならば人物としては先づ上の部と昔からの相場だが、サテ是れからが見ものだて。

ワシんとこのパパが蛇の道は何んとかで銃後献金婦人會とか云ふ女豪傑連の會のことに就て話してゐる處を聞めてみると、實に淺間しい話だよ、總領事坂根をカーザアーレマンのサロンに招待してその女連が歡迎の會をやつたそうだが、あ、、、




# 子供に甘い物を與へすぎるは危險

## 發育智能何れの点から調べても著るしく劣つてゐた

人間のからだに糖分が過剰になると血液が中性を失つて酸性になりますがその酸性の一部は自然的にアルカリ性に戻らんとし、その時カルシユームが必要となつて止むを得ず骨から必要だけのカルシユームを取らうとします、その結果ヒヨロ長い體質や、胸の狹い、病質の異常體格者を出す一方糖分をとりすぎると、胃液の分泌を妨げて食慾を無くする等々の研究は、これまでとて米國のイリノイ、シカゴ兩大學を始め、わが國でも片瀬博士によつて動物實驗の上に實證されてゐるところですが今回これを直接人體についての實驗が文部省體育研究所の吉田章信博士と岡崎正晃學士によつて完成されました。

この實驗の對象者となつたものは東京市鶴巻及び西ケ原の兩小學校兒童中、健康兒として保證された男女合計二千六百五十五名で、以上を大、中、小の三甘黨に三分し（大甘黨は餅菓子ならば一日に四、五個以上を食する程度、中は二、三個以上小は一日に一、二個以下）調べられたところによりますと、

身長　まづ身長から申せば男女各年齢とも大甘黨が最小で、中が之れに次ぎ、小甘黨が最大となつてゐます、その程度は男女とも大小兩黨の平均差において六センチ以上の開きを見せ、また

胸圍　も小、中、大甘黨の順位に大きく、小と大の平均差では五センチといふ差異をみせてゐます

體重　もまた小甘黨を首位に中大と從ひ、首位と末尾の差では男女とも六キログラムを切りはなし小甘黨の體重は大甘黨の二歳年長者よりも尚著しくまさつてゐることが判りました、更に

榮養　狀態の良、中及び不良の三種別に制定するとやはり小甘黨においては榮養『良』が八四パーセント『中』が一六パーセント『不良』が〇パーセントといふ良好さです、しかも大甘黨にみられるやうな野菜及び鳥獸肉等を極端に嫌ふものなく、偏食者も一人も認められません、さらに

頭幅　及び頭長の開きにみても性別を問はず小、中大の順で頭幅においては小大の差三五センチ、頭長においては四センチの差を見せ、何れを調べても大甘黨が不良であることが判りました、たゞ

智能との關係については小學教育では體力を要するほどのこともないので、ハツキリした結果は現はれてゐませんが、思考、推理を必要とする算術などになると、大小兩黨の差では大は小より平均〇・六點劣り、中は小より〇・四點劣るとなつて居り、圖畫、手工などの技能においても多少、小、中、大の段階がみられます。

# 小さい子供達の叱り方ほめ方

## この調査と實例を考へて上手にやつて下さい

小さいお子さん達がちよつと成績が惡かつたり、あるひはちよつとしたいたづらでもするなら、頭からガミ〳〵叱り飛ばす親達が少くありません、この結果がよいものか、惡いものか……これはいふまでもないこと、といつてやたらにほめ過ぎるのも同じことです。

次にこの上手な叱り方とほめ方について

### ある調査の結果

△子供たちは叱つた方がその能率が上るか、または褒めた方が能率が上るか、について、東京市内の或る小學校兒童を（一）成績良好のもの（二）中位のもの、（三）不良のものとわけ實驗した結果によりますと

△男子の方は、（三）の場合は叱つても褒めても大した差異も影響もないが、褒めた方がよく、（二）の場合もまた比較的（三）の場合と同じですが、しかし（一）の場合は惡いときは惡い、よいときはよいといふ樣に正しい判斷をし正しい態度を以て當ることが大切で、無やみに叱つたり褒めたりしてはいけないやうです、これにくらべて

△女子の方は、（一）（二）（三）いづれの場合も、どんな時でも叱ることはよい結果を考へることはできないものと思はなければならないやうです

△男子と女子の差、男子の場合によつてはちよつと叱かればかへつて奮發心を起すといふやうに強い自信を持つてゐるものですが、女子はさうでなく、とりわけガミ〳〵叱られでもすればすつかり萎縮してしまつて『自分はどうせ駄目だ』といふやうな弱い氣持ちを持つやうになります

△それで上手な叱り方、としては二つを褒めて一つを叱るといふ風に、またとへば着物をなげつ放しにしてゐるとき『どうしてしまつておかない』と叱るよりも『いつもよくできるんだが、今日はどうしたんでせう』と丁寧にやさしい言葉でいひ聞かせた方が効果があるものです。

### こんな實例

△私のところにこんな例があります――ある女のお子さんですが、幼稚園時代に余りきび〳〵先生に叱られたので、とうとう先生に對して恐怖を持つやうになり、小學校に入つてからも口一つ利かなくなつた。私がそのお母さんから御相談を受けて『先生は決して怖いものではない。あなたほほんたうにそんなに叱られるわけはないのだから、ちつとも心配しなくてもよい』と何べんも〳〵親切にいひ聞かせ、物をいふと叱られるといふわけで腹の中に鬱積させてゐたものを全部外に出すやうにしたわけです。

△ところがたゞいまでなんと朗かになつて學校でも大きい聲を出して遊んでゐるのです。

△子供に甘い物は何故

# 水を欲しがるか

## ――生理上必要なのです――

こんな工合に與へて下さい

お腹をこはしはしないかと思はれるほど小さいお子さん達はよく『水』をほしがりますが、充分に與へてい、ものかお迷ひになりませんか……

△まだ乳を飲んでゐる赤ちやんの場合

赤ちやんが泣きさへすればお母さんたちはついその可愛さにまけてしまつてやたらに乳をのませる、これでは水分も補へるわけですが、これだけではまだ、足らないのです、なぜか――△赤ちやんたちは體こそ小さいが、その表面積は內臟その他の臟器に比較してうんと廣いものです、それで體內から皮膚を通じて放散される水分即ち汗その他の分泌物の量はおとなより多いほどです△その上赤ちやん達の體溫はおとなより高く三十七度位が普通で、なほ三十七度二三分でも赤ちやんにとつては熱の數に入りません。△日本人のおかあさん達はまた着物を着せすぎる、そのため寒い冬の間でも熱射病（熱の中毒）を起す赤ちやんさへある位です

### 從つて赤ちやんたちは、どうしても乳だけでは水分の分量がたりない咽喉がかわいて多量の水分を要求するわけです、しかしまた小さい赤ちやんたちはいくらこゝ水分が欲しくなつても、口に出して求めることが出來ないのです、それで、もし乳の時間外に赤ちやんたちが泣いたときは、まづ咽喉がかわいてはゐないか、またはおしめがよこれてはいないかの二つを考へることが何より大切なことですこんなときよく『泣けば乳』といふやうにするのはよい赤ちやんの育て方を知らないといはなければなりません。

△またお子さんによつてはよくあきつぽい性質があつたり、いつもよく出來るのだが、どうしたことか失敗をしたといふやうなことがありますが、こんな場合にもガミ〳〵叱かるばかりが能ではありません。

△たとへば、偏食の結果、物にあきつぽくなつたといふやうに何か體に缺陷があるためのことも少くありませんから、叱る前にその根本的の原因を早くなほすことを忘れてはなりません

# で

## はどんな水分を與へて下さい

醫學的に間食といふのは三回の食事の間に午前十時と午後三時に與へる小食事のことで子供には正しい意味の間食が必要です、一體大人は一日體重一キログラムに對し、三〇カロリーを要するに反し、子供はその二三倍とらなければなりませんからそのためにはどうしても食事の回數をますより致し方ないのです、即ち子供の間食は醫學的に必要なのです。

たゞし年長兒は大人同樣三回の食事で充分カロリーはとれますが、何んといつても子供は運動がはげしいので、間食をあたへないと、空腹のあまり主食を過分にとりすぎそのため胃腸を弱めます、印ち間食は過食をふせぎ、胃腸の保健にもいゝのです

◇子供の主食には穀物、肉類鷄卵、バター、野菜等の蛋白質、含水炭素、ヴイタミン等を等分にあたへます、そして間食には、運動盛りの子供は體內の含水炭素の缺乏をおぎなふ爲に含水炭素

# お子さん方に間食は必要

## あつさりしたものを輕く與へて下さい

素を多量にふくんだもの水分等をあたへること、また過量とならぬ程度に運動エネルギーの源泉となる糖分をあたへる事です、たゞしすべて輕いあつさりしたものがいゝのです

◇間食としては主にくだ物、飲料、菓子類ですが、くだものは食後がよく、飲料もサイダーなどはあたへぬことで果汁なら五〇瓦程度の少量にしてほしいものです果汁にしても天然の果汁がよく、これはヴイタミンCがあるので有効に機能を促進させる上に消化をたすけ便通をよくします、そこで家庭でくだものからしぼり新鮮なのをあたへるといゝのです

なほ先天性の神經衰弱の子供は食事に偏食が多いので、特に間食でその缺乏をおぎなはねばなりません、例へば野菜きらいの子供には間食にくだものをあたへ、野菜の好きな子供には適當にバターの入つた菓子類をあたへるのです


東山代理人
西川喜諾
グワヰサーラ

手塚爲泰
バウルー市
アザリアスレイテ二一四一
電話　一五〇

整腹師
帝國武德會範士
柔道教師
森良作
バウルー市

齒科醫
齊藤博
カフエランジヤ町

吉田音作
グワランタン町

南部振藏
カフエランヂヤ町

多賀時造
バウルー市

バール　村上
村上善助
ノロ線　グワランタン町

Pharmacia Nova
de
Eusebio Villar
GUARANTAN

當店は常にストックを充分用意して居り品物は新鮮で安く賣ります
から藥品御入要の時は先づ當店の
値段をお調べの上お求め下さい
懇切取扱は當店のモツトーです

謹賀新年
グワイサラ町
商工組合
（イロハ順）
今井貞義
畑野宗太郎
本田授
村田親
奥山濱作
佐藤由
鴨原忍
森部市藏

Farmacia Bom Jesus
Do
FARM. FLAVIO BUENO
GUARANTAN

當店には何故日本人のお客樣
が多いかと申しますればボン
ジエズス藥店は當地では最も
大きくやつて居る上サービス
滿点且つ安く賣るからであり
ます
何卒お引立願ひます

正賀
日伯齒科醫院
一般齒科
レントゲン科
ジアテルミア科
口腔外科
齒科醫學士
院長　村上眞一郎
大阪齒科醫學士
林博之
齒科リセンシアード
山田忠松
聖市コンデデサルゼーダス四〇
電話　二一三〇二九
自宅電話　七一二二四九

謹賀新年
和洋菓子
卸小賣
西中製菓所
聖市コンセレイロフルタード二三
電話　二一八三八三

謹賀新年
バール先原
バウルー市
モンセニヨール クラー
ロ一～五

調劑正確
價格低廉
叮嚀迅速
謹賀新年
日本藥局
島袋源榮
バウルー市
プラツサアントニオプラード
電話　五八九　一四八

明けましてお目出度う存じます
本年も相變りませずお引立願ひます
內外雜貨
食料品
其他
今田商店
今田博
カフエランヂヤ町

謹賀新年
醇良清酒
日の華
日の華釀造場
グワヰサーラ町
郵函　五五

謹賀新年
呼寄
法律
相談
明穗事務所
（海興直グ上）
Rua Felipe de Oliveira 21
4and. Sala 8
Telef. 2-3444　C. P. 1907
S. Paulo

# 謹賀新年

## 家庭にては得られぬ大自然の教場

### 美しい野に結ぶ親子の情愛　子供にお説教口調は禁物

家庭づれのハイキングはどんなにして樂しむか——家族づれとなると大人同志のハイキングとはまた違つてたゞあるくことをタノシミにするだけの他にいろ〳〵な意義が生じてくる。まづ第一に親子の愛情が非常に親密になる。野に出て始めて知る親子の愛情といふやうなことをいつた人があつたが、全くこの一日は完全に子供の父母であるから平常の家庭生活では得られない經驗を多く得られるものである

**溪**　流を渡るときに手をひいてもらへば子は親の頼もしさをしみじみと感じ、親は子の可愛さを一層感じあふし、また俄雨にでもあふと父親の上着を脱いで子供に着せてやるとか、歸り途に疲れた子供を父親がおんぶして母親が二人分のリュクサックを背おふとかいふことが重なるうちに親子の情愛が一層こまやかになつて來る

**次**　にそうやつて歩いてゐるうちに今まで氣づかなかつた、子供の特性を知ることが出來る、たとへば森で捕へた昆蟲を仔細に觀察したり

**植**　物の花びらを分解してならべて見たりすれば子供が博物に特別の興味をもつてゐるわけだし、休憩してゐる間にちよつと鉛筆を走らせて四邊の景色を寫したり、これお父ちやんの顔——なんて父親がお辨當を頬ばつてゐるところをスケッチしたりするので繪心のあることを發見することがある、そんな場合親はうんとその方面をのばしてやるやうにする家庭に歸つてからの日常の指導も大切だが、子供が窮屈がらないで興味を持つてたのしく特性をのばしてゆくことが出來るやうにその

**次**　からハイキングといふ好機會をうまく利用して導くことが肝要である。さういつた特殊な才能を持合せてゐない子供でもこんな機會に教科書をはなれた活きた勉強もさせるとよい

花が一輪咲いてゐるのを見て花辨が何枚で葉の工合がどうだから何科の植物だとか、小流れの縁でおたまじやくしの生態を教へてとか、もつと夏向きになつて來ると、いろ〳〵の形の雲が出て來るからその名稱とどんな時に出るかなどを教へると子供はとても興味をもつて喜んで聞かうとするものだ

**か**　うしてしらず〳〵の間に自然科學に對する知識も與へることができる、地理的には地圖と照らしあはせて今歩いてゐる場所をさしたり、近くの山や川、池の名前、高さなどをしらせる、日本だと金剛山にゆけば楠正成を、須磨アルプスに行けば一の谷の源平合戰を、これは子供におさらへのつもりで語らせてもよい中等學校ぐらいになると子供の方が博物や鑛物の知識が多いから逆に親が教へられる場合もある、學校の宿題の植物や昆蟲採集を家内總出で手傳つて一家そろつて學問的教養を得ることもある

**面**　白いのはそれがやみつきになつて父親の方が熱心に凝りだしとうとう昆虫や植物標本をつくる專門家になつてしまつたといふ例もある、中等學校二三年期に向はうとする子供をもつ親はタ無邪氣な意味で性に關する知識をあたへておくのもよい「蝶來る時花開き、花開く時蝶來る」といふ古人の句があるが花に戯れる蝶を見たら自然の配劑の妙をまづ說き、入間については社會の道德といふものがあることなどを教へるもよからう、小さい

**小**　供は非常に感受性が強いから自然の美なども直感的に吾が物にするからなど、いはなくともよいハイキング道德なども口であゝしてはいけない、かうしなくちやいけないなど絶對に言ふべからず、だまつて親が實行すれば子供はかうするものだと思つてその通り眞似るから——注意しなければならぬのは子供は非常につかれやすい、それは知識慾に燃えてゐるから大人が休んでゐる間でもちつとしてゐないでチョコ〳〵歩きまはるから大人の何倍も歩くことになる、また見るものすべてがめづらしくて

**驚**　きつづけるから感覺的にもつかれるのだ、そこをうまくあつかつてあまりかけすりまはらさぬやうにすれば相當なみちのりでもよく歩くことができる、最後に家庭づれの場合、親は子供にたいして「べからず」とか「だからかうなんだよ」とかいふ言葉はつかつてはいけない、お說教口調になつてしまふとせつかくのたのしかるべきハイキングが興味索然となつてしまふ、それさへ心得てをれば常にたのしく面白い、さうして意義あるハイキングができるはずである

---

## 甘いパパイ、ママイに警告

## 愛すればこそ

### 矢鱈に與へぬこと　却つてこんな害がある

「お父さんおかへんなちやい」と元氣よく門口に飛出して來ては、一日の疲勞の消し飛ばしてくれる可愛いお子さん達……そして真つ先にお父さんの手にあるおみやげに飛びついてくる、これに引かへておみやげのない日はお子さん達の顏はさびしさうだ、こんなわけで毎日あれこれとおみやげを買ひ求めてきてはお子さん達の喜ぶ顏をたのしみにする——しかしこれでいゝでせうか可愛いお子さん達のために某教育家の御法意をおき、することにしませう

### ……のへ兒愛……げやみお

子供を可愛がるといふことは誰でも同じことですがこの可愛さを現す一つの現し方として、一番多く見受けるのは、子供に物を與へてその喜ぶ顏を樂しむことです、それで一日の勤めを終へて歸る

**父**　親でもちよつと外に出て來た母親でも、何か買求めて來てはお子さん達の榮顏を見て喜ぶ、これも一つの人情ですがかういふことが二度、三度と續くに從つてお子さん達は親が外に出きへすれば、必ず何かお土産を買つてくるといふ考へ方を持つ——即ち癖になつてしまひます、そして「買つて來るだらう」とか「買つて來なくてはいけないと」いふのではなくて、「買つて來なければさびしい」といふ氣になるわけです、たゞ、この「さびしい」だから親達は何かお土産を買つて歸る——これだけのことからお子さん達の物に對する態度の上にあまり

**感**　心しないものが生れ出て來る事を考へなければなりません、たとへば玩具をお土産に持つてくる、そのときだけはとてもうれしがりますが、澤山あるのですぐ投げ放しにして了ふ玩具等は數が少ければいつも喜んで遊んでゐますが、多くなると、玩具に對する興味もなくなつてどの玩具とも面白く遊ばないやうになるものです——またいくらでもあるに鉛筆や紙類を買つて來ますと、とかく組末に取扱ふ濫費癖がついて物をよく利用して使ふといふことがなくなつてしまふものです、更に物に對する興味の强い子供に

**物**　をもらふ癖をつけることは將來物を通じてのみ生活態度を定めるといふやうな感心しない氣持を持たせることになります、つまりお土産を持ち歸ることは、必ずしも惡いことではありませんが、與へるときはいつもお土産を期待するやうな心をうまく按排することが第一、それから與へる物はお子さん達の必要なもの全部が必要な物だけでも行きませんが、努めて其をを與へることを原則とすることが大切です——これはお子さん達の遊びを注意して見てゐますと、これならといふやうな物がわかるものです

---

## 中等學校生徒の　大部分は家庭生活に不滿

### 胸に抱いてゐる切實な欲求　一般家庭へ警告

青年期の純眞な心は一面非常に纖細なもので一寸した事にも動り易いものだから若い青年をもつ家庭に於てはその指導に注意せねばなりません今日の中學生は家庭生活に就てどんな希望、を下平不滿を抱いてゐるかといふ興味ある調査はこの家庭教育上非常に參考となると存じます

最近某中學校で生徒五百名（一年から五年迄の十三四才——十八九才）に『家庭への希望は何ですか』と問ふてみたら、僅々二十數名が家庭は圓滿であると答へたのみで、他の大部分は不平を洩らすに止まつたのは意外でありました。どれも切實な要求を述べてゐる、家庭教育の生きた資料でないものはありませんが、こゝにはその一端を揭げて見ませう

□——□

◇自分は家庭とはもつと强い愛の力で自分の人生の根本ともなるべき熱と力を與へることを望んでゐる、御母上よ！

◇僕は物質に惠まれ、父母の愛に欠けてゐるもつと父母の愛が欲しいのである、特に母の愛が欲しい

◇既に中學五年なのだから何時迄も子供扱ひにせず、家事のこと等も見せてくれたらと思ふ

◇現在の家庭では一般に宗教とか信仰とかいふものが欠けてゐる樣に思はれる、かういつたものを取入れて欲しい

◇父母はその家に傳はる家風又は愛國の精神等をその子の心に幼い内から吹き込み日本人たるホコリを更に持たせるやう又敬神の念を篤くさせて頂きたい

◇我々學生にとつては、疲れて歸ると自分の心の中には必ず家庭といふ休息所がゐるがかれてゐるので、もつと家庭の人には僕等に對してもつと余裕を與へて欲しい

◇父母がもう少し子供のことを考へてほしい、例へば子供が建築の方へ進みたいといふのを無理に醫師になれと命令する事など

◇學業に對してもう少し理解を持つて頂きたい、英數國語のみが學業ではない、草や虫を取るのも學業である、石ころや虫けらを集めて何になる等古い考へは止めて頂きたい

◇父母は子供の友達となる事又子供達の心持趣味を理解する事

◇父母は已れの子供時代の事を思ひ返してもつと少年の心を理解してほしい

◇もつと友達（女學生等）との交際を寛大にしてもらひたい

◇我々家庭をもう少し平和にしたひと思ふ、夕食の時など怒つた顏などで御飯を食べずに一家全部がニコ〳〵で樂しく夕食をすませたいと思ひます

◇いくら學業が惡くとも、小供が好きなこと即ち野球とか、テニス水泳等の如き遊びは余りきびしくおこられたくはありません

◇一週間に一度は郊外にハイキングに連れていつて欲しい

◇一寸の事でもくどくがみ〳〵言はないで貰ふやう、靜かにいつてもらひたい、くどくがみ〳〵言はれると反抗的行動に出たくなる

◇小供を叱るにがみ〳〵言はず長男次男のへだてなく叱つてもらひたい

□……□

その他は大體これと同じく家庭に溫かい愛を慾求して居り、自由を束縛されたくないと云ふ事及び余りにガミ〳〵云はれる事が彼等の不滿であります、彼等はやさしい母の愛と父の理解とを願つてゐる事が分ります

---

赤ちやんの便秘に

## 林檎の妙藥

### 安全な方法で効果が著しい

お母樣の惱みの一つに、赤ちやんの便秘があります。林檎のお汁を絞ぼつて飲ませてもいゝのですがそれで効果がない時には、リンゴをおろし金でおろし、トロトロに煮て（砂糖をごく少量に加へてもよろしい）盃に一杯位食べさせますと不思議に便通を整へます。これはなか〳〵効果があり、安全な方法です、なほ大人も毎日夕食の時にリンゴを半分もしくは一個食べますと、翌朝便通を整へることが出來ます。

賀正　白石次雄　橘八郎


謹賀新年　阪上健吉　聖市　コンデ街　一八八　郵函　二一七六

謹賀新年　園部洋服店　市内、タバチンゲーラ七　電話　二一一九二一

謹賀新年　仲買人　義村取吉　サンパウロ市　青物市場　電話　二一二四九二　宛名　聖市　イトビー街　四四

謹賀新年　バール　古堅　古堅宗眞　古堅宗治　リンス市

謹賀新年　大福旅館　リンス市　ルイス　ガマ街

謹賀新年　佐藤　ホテル　ペンナポリス町　電話　一三四　郵函　一〇一

謹賀新年　久保田兄弟商會　久保田福一　ペンナポリス町

謹賀新年　雜貨商　出森商店　出森金歲　ペンナポリス町　電話三四　郵函一〇一

謹賀新年　大仁田理髮店　大仁田友則　聖市　イルマン　シンプリシオ街　五六

DR. LAURO CLETO
Medico e Operador
LINS
胃病、肝臟病、脫腸痔疾、盲腸炎其他小兒科及び婦人科の外科手術には十五年間各地大病院に於て經驗を有してゐます
特に日本人に經驗があります
リンス市　ドトル　ラウロ、クレト

謹賀新年　直輸入肥料並ニ種子芋　ブラッツ印噴霧器　高橋肥料商店　高橋悅三　聖市　ビネイロス　カルデアル　アルコヴエルデ街三四六　電話　八一一四一五

謹賀新年　よい肥料、谷式ランプ　ブロツカ退治器、ブロモ殺蟻劑　雜穀委託販賣、よい農藥品　日東商會　望市　ルア　イトビー　九　郵函　三六四四　電話　二一五七四六

謹賀新年　城間嘉助　リンス市

謹賀新年　破魔兄弟商會　日本一壺万ヤスリ　破魔式強力噴霧器　ムシコロシ殺菌殺虫劑　日本食料品道具類　聖市　ルア　パウラ　ソーザ　一二四　電話　四一四六六一

謹賀新年　州農試驗場　庭木及盆栽花苗類　確實ナルモノヲ安價ニ販賣　原種果樹　苗木生產場　米森一郎　アラサツーバ市　郵函　二〇八

謹賀新年　キングホテル　中熊一雄　リンス市

謹賀新年　齒科醫　山中信一　リンス市

謹賀新年　ニツポン書店　リンス市　アベニーダ　セツテ　セテンブロ　一六六

謹賀新年　岡部英一　聖市　青物市場內　拾番　電話　二一五七一七

# 謹賀新年

君が代は千代に八千代に石ゝ巖となりて苔むすまで

## 決して夢ではない
## 百年後の世界は？
### 實に日本人が文明を作る
科學者らははやくも想像す

現在の世界の文明は、印度洋から地中海を經て、太西洋の時代です。處が百年後の世界は太平洋時代で

**日本** 人が華々しい文明を作ることになりませう。百年經つたらどんな世の中になるでせう？科學者の想像する世界は必ずしも夢ではありません。

**何でも電力で直ぐ出來る** 百年後の世界は電氣文明の黄金時代です。水力は固より、風力、太陽熱、海の深淺の温度の差、大海の波の力などを利用してドシ〳〵

**電氣** をつくる。作つた電力は大きな蓄電池にたくはへて、すこしづゝほしい人に分けてやります。それも今の樣に大きな電柱や長い電線を必要としない、どんなに山奥や大海の眞中へでも無線で幾らでも送ります。ですから船や飛行機は陸地から遂つてくれる電力を使つておもひのまゝに氣持のよい旅行がつづけられます。燃料の欠乏といふことがありませんから、おちるとか、停るとか云ふおそれは、絶對にありません。まして世界一周無着陸などちつともめづらしくなくなります。

**色んな機械で不便を感ぜぬ** 一寸散歩、ハイキングには輕い蓄電池をポケットに入れて出かけます。ローラー・スケートにとりつけた發電器に電池を裝置すると走る 走る〳〵矢のやうに走ります。目的地について、コーヒーを飲み度いとおもふと一寸電池を切り代へるだけで、たちまち水筒の水は湯にかはります。急用が出來たとか、道にまよつても恐れることはありません。携帶の電話器をポケットから取出して『もし〳〵』と云つた風に、用達しも出來ます、テレヴィジョンが發達して歐洲や米國へも、ワザワザ行かなくても、自由に見物も出來、お話もできます。

**世界** の距離は非常に短縮されて、距離とか時間とかに全然不便を感じない世の中になりませう。

## お金は有益に使ふ
## 子供さんへの訓育
### 親達の心得
貯金も目的定めて

子供にお小遣ひを與へるといふことの良否は教育者や各親たちの共に惱む問題で田舍の子供と都會の小供の相違、各家庭の社會的な地位の關係等で一概にその良否を裁斷することは出來ぬ日本の、或る學校で小遣ひ錢の額をしらべましたところ一人一日平均が一錢七厘となつてゐまして、その殆どが間食代として與へられ全額の八割は飲食物に費はれて、殘余の二割が

**貯金** であるといふ狀態で百人中六十人までが小遣錢の全てゞ買ひ喰ひをしてゐることになつてゐます、男兒と女兒と比べてみますと總體に男兒が女兒より小遣ひを余計につかつてゐます、しかも女兒は上級の學年に進むほどその金額は低下してゆきます

小遣錢と間食は密接な關係にありますが兒童に間食を與へる目的は榮養補給と慰安といふことに分れますがこの間食の代りとして金錢を與へました場合その子供には買ふ菓子の榮養價を考へる能力は先づないものとみなければなりません、單に自分の口先に刺戟のあるもの眼に見て

**綺麗** なものをこのんで買つてゐます、これらの品はほとんどなんの榮養もないもので中には空腹さへ滿すにたらない品物を買ふといふことに興味を持つて小遣ひ錢をだるといふ次第です

學業の優秀な學童は間食も少く、從つて小遣錢も皆無だといつてよいほどで、これらを考慮してみますと、子供にお遣錢をあたへることは何ら意義のないことになります、そこで親としてはこの子供の買ふといふ興味を他へうまくみちびいてみます

**興味** の進化をはかるべきです『七歳にして食物に對する自制力强く、壯年に及んで富貴に對しては菓子をかふよりももつと童訓育上心すべき言葉ではないでせうか』小遣ひ錢の使ひ方を誤らないやうに心掛けねばなりません、小遣ひ錢の貯金は眞に結構なことです、けれど徒らにためることのみの貯金は私として不賛成です、何か目的ある貯金をおすゝめします

**貯め** た小遣ひ錢で五日目に一度とか毎週土曜日の晩とか云つて或る定めた日に一家族がそろつて（もつとも親がその費用の大分を補足せねばならぬことですが）茶話會を開くとか一ケ月間の貯金をもつて一家がそろつてピクニックをやるといふ風に子供のたくはへた小遣ひ錢を中心にして一家が團欒の時をつひやすことは最もよいこと、思ひます、その貯金を義捐金として寄附さすといつた集合にそのためたお金を立派なことのためにつかふ、駄菓子をかふよりももつと〳〵おもしろく樂しいといふことを子供に敎へみちびくことが肝要です。

## 玩具をこはすのは
## 求智心の發露
### 子供の破壞性を善導せよ

うちの子はどうしてこんなう！！と歎くお十樣がゐたらそれは誤りで、むしろ喜ぶべき現象なのです、おもちやをこはしたがるのは子供の求智心の發露で、この求智心を押さへるといふことはおもちやの百や二百をこわすよりもどんなに大きな

**損失** だかわかりません、子供はおもちやばかりでなく又實によく紙を破りたがるもので、新聞紙を破る、包み紙をさくその他いろ〳〵のものに穴をあける、つまり子供の破壞性は本能であり、これが年とともに求智の觀念にかはるのです、ですから一二歳の幼兒はたゞ譯もなく破りたがります、これは理屈はありません、ところが三四歳になると好奇心が手傳つて進もに求智の觀念にかはるのです、ですから一二歳の幼兒はたゞ譯もなく破りたがります、これは理屈はありません、ところが三四歳になると好奇心が手傳つて進むものです、ところが五六歳ともなれば、好奇心といふより求智心で月を重ねて年を加へると共にこの心は旺盛となつて、玩具を手にすると、この玩具は一体どういふわけで

**動く** のだらう？どうして鳴るのだらう？一體この中はどんな仕かけになつてゐるのだらうと首を傾けるやうになり、つひに我慢しきれなくなつてこはしてしまふのです、かうした求智心は育て、やらねばなりません、玩具をこはさぬやうな子供こそ母親は心配せねばならぬのです。

私はこはすだけの玩具がもつと〳〵あつて欲しいと思ひます、殊に機械に關する玩具は極めて少く、また子供の智識も外國の子供にくらべるとすこぶる

**未熟** です、米國等では、玩具の時計でバラバラに分解され更にこれが小供の手によつて完全に組立てられるといふやうなものがあります、一旦こはさせて再び元通りにしらへあげさせるといふのですからこれ以上機械知識を會得させられるものはありませんこはすといふことから一歩進んで組立てるといふことの即ち手工は子供の敎育上一段と必要なことです、所がこの手工の見方が往々にして誤つてゐるお母樣方があります。

**優劣** そのものを敎育の優劣のやうに思つてゐるのです、だから作りあげたものがまづいと『一體これは何ですか』と小言をいひます、これは大間違ひで出來ばえがよければ、これは製作品の優劣のやうに思つてゐるのです、だから作りあげたものがまづいと『一體これは何ですか』と小言をいひます、これは大間違ひで出來ばえがよければ、これに越したことはありませんが、たとひ不出來であながち悲しむには當りませんこしらへて行く過程が敎育でこの過程こそ手工の持つ最大の意義であり、小供にとつて必要なことなのです。

## 神經質な子供
## 親に罪あり
### おしめ、汗に御注意

淋巴體質に關連してゐる體質に神經性體質があります過敏な體質です、この場合お母さん達に申上げたいことは、小供はお腹の中にある時は生命は二つですが肉體的には一つです、生れて二つになると、乳幼兒の間は母の精神生活は即ち兒の精神生活です、だから母が

**神經質** だと兒も神經質になります、小供が神經質だつたら、きつと母親が神經質にきまつてゐます、ですから母がゆつたりした兒に神經質なのは居りませんこれはよく考へねばならぬ點ですそれで母が神經質なら父は神經質でなく兒に對してほしいものです、この他弱質兒、双生兒の場合は全體に體質が弱いからそのつもりで見てやらねばなりません

**下痢し** やすい體質はしん出性體質か、いけないのだから、すくなくとも兩親の中一方はそういふ體質でなくてほしいものです、しかし、既に、そういふ下痢にかたむく素質の小供が生れたらどうするか、その場合下痢がおこるやうになつてから騒いだのでは駄目ですから、第一、榮養に乳兒の時から氣をつけ、偏食にならぬやうにします、第二、神經をとがらすことを避けます、出來れば早く除去します、具體的にいへば小供の神經をいらだ、せるのは

**皮膚病** （たとへば濕しん、ハタケ、おでき、アセモなどのかゆくていたいものが出來たら早くなほしてやります、汗をそのまゝにしたり、おしめをぐちやぐちやにしておくと、神經質になりやすい者を益々神經質にします、幼稚園へゆく位大きくなつてから、その兒の缺點を始終云つて虐めるのはその兒を益々神經質にするもと、なります、これは家庭敎育に大切な處です、また

**傳せん病** に罹らぬ樣注意します、風邪や下痢、は

## 不思議に的る
## 動物天氣豫報

みなさん ごぞんじですか野原や牧場の動物達のその日その日の樣子に依つて、今日は雨が降るか、それとも天氣になるとか？――そうした動物の天氣豫報を、いろ〳〵動物たちは晴雨を見分けることにかけてはなか〳〵天才揃ひですから雨の降りそうな日は外に出ません、室内にうづくまつて、一日眠つてばかりゐます。また、若しも牧場の羊の群が靜かに木蔭にいつてゐると、その日は晴天ですが、うろ〳〵と落つきなく、歩み廻る日は雨になります。△

鶏もまた雨に濡ることが大嫌ひで、雨が降る前に彼等は雨にぬれない場所を探しあるきます、けれども鴨類は雨が大好きで雨が降り始める前にはきつと、お互が「けふは雨がふるぞ」と喜びあつて、ガア〳〵鳴いてあるきます。野原を驅けはしつてゐる牛達の平生とちがつたモウ〳〵なく聲に氣が付いたり、また馬が垣根のへりを歩きたがつたり、門口、木の下などに靜かに立止まつたりしたがる時は遠からず雨がふり始める證據です、これらの動物の生決を見ることの出來る場所に住んでゐる方は、まづ、お試し下さい、實に奇妙によく當ります。


明けましてお芽出度う存じます

聖市料亭組合

富田家 コンセレイロフルタード一三五 電話二一六七六七
（イロハ順）
可祝 コンデデサルゼーダス七九 電話二一七七二二
うめのや コンデドピニヤール一〇八 電話二一八四三〇
富美の家 タバチンゲーラ一二 電話二一一七三一
青柳 タバチンゲーラ八 電話二一一九四八
菊水 コンセレイロフルタード四二 電話二一〇二四九

謹賀新年
東山代理人
近藤彌市
ペンナポリス

謹賀新年
和洋製菓
寫眞
ソルベテリヤ
富士見屋
本店 グアキサラ町 郵函一〇八
支店 リンス市ルイス ガマ郵函二〇三 電話一八六

謹賀新年
中矢商店
聖市コンデドピニヤール一七〇
一七六 電話二一二二〇七

謹賀新年
優良みかん苗木
森部市藏
グワキサーラ驛
郵函六一
電話一五

謹賀新年
舊名上地旅館
和歌山旅館
宮本清
コンセレイロフルタド七〇
電話二一八三四九

謹賀新年
二十有余年の治病体驗は完全に難病を征服す
整骨物理療法一般と漢法療法
斷食療法 誰人にも容易に出來、如何なる難病も短日輕費で根治す
大組無痛無痕藥玉灸『鍼灸高等專門學校出』
專門眼科 盲腸肋膜 リンス市 中村鍼灸骨接所 三好旅館『活動館』前
中風豫防、姙娠調節が簡單に出來る
△特に婦人の惱み月やく潜りに奇効あり

謹賀新年
金城齒料醫院
金城山戸
聖市ルアクリストヴオン
コロンボ一四
電話二一八〇五八

謹賀新年
雜貨商
喜多村商店
喜多村政夫
アバニヤンダーバ町

謹賀新年
雜穀類並酒類各種
野菜類一切
水本商店
薄利多賣配達迅速
聖市コンデデサルゼーダス街一一
電話二一七〇一二

# 謹賀新年

## 親として是れだけの注意が欲しい

愛子を聖市へ出して居る人へ

聖市　多聞苦勞生

△吾が子の立身出世を希ふ親の慈悲心から苦しい生活や農業手不足のなかをも厭はず、第二世をサンパウロへ出して樂學させたり苦學させたりする人が益々多くなるやうだ

けれ共、年齢から言つてまだ思想の動搖する時代、まして見るもの聞く事誘惑の種子ならざるはない大都會の風物、特有の惡風に知らず識らず化して、あたら前途ある青少年をダイ無しの者にして仕舞つて、後日悔をのこす悲しい例は尠くない、然らば折角出學せしめた子弟にどこまでもマジメに初志を貫徹せしめるには、父兄として直接監視の届かぬ父兄として果して如何したらよいかと云ふ問題

△勿論、子供を出聖せしめるには其れ相當の考へもあらう、信頼するに充分な知人や先輩、でなければ教育を聖業とする施設もあらうが、たゞ之等に任せきりにして置いて『まあ、その内何んとかなる』位で良いものであらうか、今まで父兄の膝下に在つてヤカマシク言はれて來た少年が、俄に大都會で自由勝手な生活に入るのである、人生の最も危險な時代を好んで危險線上にさまよふのである

世の中に之れほど危い藝當はないと思はれる、信じて預けた先きは何んと言つても『他人樣』である、親や兄弟ほどにヤカマシク注意をし、微に入り細に入つて指導と云ふは願ふ方が間違つてゐる、それだからと云つて皿を引くやうでは謂ゆる小の蟲を殺さんとして大の虫を殺すこと、なり面白くないことである

△此頃サンパウロに斯うした地方からの好學青少年を目的として『何々塾』と云ふ立派な名稱を附しマジメくさつた顔をして『おいで〳〵』をして居るものも少くない、否、だん〳〵増して行くだらうが、こいつは余程考へものである、無論相當古くからやつてゐるシツカリしたものも有るが雨後のタケノコ式に體裁のよい下宿屋――無鑑札のモグリ下宿屋があり、その經營者と云ふ奴が一見聖人君子面をして居ても、その實は品性の下劣、思想の低級品が如何にして大切な他人樣の子供を預り指導が出來やうか、中には自分の子供さへロクに教育が出來ぬのも有りと聞く

斯の如き『インチキ塾』に對しては社會がモツト大きな眼を開き、特に新聞などが嚴に監視を要するが、兎に角左樣な機關は今日では玉石同架であると云ふことを能く胸に置き、信すべき人に充分信用を調査して貰ひその意見を參考にした上決定することである

△樂學させるにも苦學させるとしても、そんなら、どうしたら宜ろしいか、筆者自らの經驗に依ればいつも田舍から子供へ手紙を書くことだ、無線の強い線で堅くつなぎ置くことだ、せめて一ケ月に一度位出來ねば二度でも三度でも父兄から手紙を書いて家の樣子を知らせたり、激勵の辭を送ることである、是れが最も有効で手輕な監督方法だと信ずる、即ち左に掲ぐるは筆者の知人ノロエステ奥グアララペス在住の一植民者でその一人息子を出聖せしめて苦學せしめて居る者だが、此人は夙にこの方法を實行してゐる賢明な親で、その効果を常に眼のあたりに目擊して感服してゐる次第であるから、その手紙の一節をこゝに紹介して見る、この人と同樣吾子を出聖せしめてゐる人々に對する老婆心に過ぎない

△喜八郎へ　父より

其後トモ達者デ働イテ居マスカ？當方皆々達者デ仕事ニ勵ンデイマスカラ安心ナサイ、今年ハ幸ニシテ家ノ仕事モ割合ニ順調ニ進ミ棉ノ蒔キツケモ十一月廿八日マデニ終リマシタ

私ヲ初メ母姉ニ至ルマデ熱イ〳〵日中ヲ一生懸命ニ働イテイル、本年ノ骨折ハ一通リデハアリマセンガ、是レト云フノモ、オ前ヲ勉强サセテ一人前ノ立派ナル人間ニサセンガ爲メデス、デスカラオ前モ父母ノ心ヲ汲ク〳〵察シテマジメニ勉强シナサイ、ソレバカリ親ハ將來ノ樂ミトシテ居ルカラ有益ナ書物ヤ雜誌等ハ買ツテ讀ミナサイ、勉强ノタメニ必要ナ金ナラ必要ナダケハ送ルガ、無駄ナ金ハ一文タリトモ決シテ費ツテハイケナイ、皆日中汗水ヲ流シテ蓄メタ金デス

手紙ヲ書クケイコラシテ成ルベク立派ナ手紙ヲ書キ習ヒナサイ、今ガオ前ノ勉强スルニ一番好イ時期ダカラナマケテハイケナイ、彼ハサンパウロヘ出テカラ前トハ變ツテ立派ナ青年ニナツタト世間ノ人ヨリ稱讃サレルヨウ心掛ケネバナラナイ

他トケンカヲ口論ハ禁物何事モ目上ノ人ニ反對シテハイケナイガ、若シ斯ウシテハ正シクナイト思ツタラ、タトヘ目上ノ人タリトモ思ヒ止マレ、字ヲ讀ミ書キチエノスグレタル人ハ世ノ中ニタクサン有ルガ精神ガ惡クテハ、世間ニ害毒ヲ流スバカリダカラ常ニ精神ヲ修養シ善イコトハ達慮ナク行ヒ、惡イコトハ絶對ニ思ヒ止マルト云フ心掛ケガ何ヨリ大事デス

毎日〳〵ノ日記ヲ詳シク記スコト字ヲ書クニハ鉛筆ヨリモ『ペン』ヲ使フケイコヲシナサイ、他ニ出ス手紙ハゴクテイネイニ、言葉モ日本人トシテノ禮儀正シク書クコト、スベテ先方ノ人手紙ノ受取人ニハ『御』ノ字ヲ使フベキデス

最早新年トナリマス舊年ヨリモ尙一層奮發シテ勉强シ精神ノ修養ヲシナクテハナリマセンゾ。

## 育兒いろは訓

日赤滋賀支部病院小兒科醫長　岡島癸巳郎氏案

日赤滋賀支部病院小兒科では國民體位の低下を軍部から指摘されて以來、乳幼兒の診療に特に注意を拂つてゐるが同病院で診療した乳幼兒、特に農村の乳幼兒には基だしい育兒上の過誤や缺陷が見出されるので、このまゝではなほ一層低下の憂ふべき現實にあるので『廣義國防は正しき母性愛から』と院長岡島癸巳郎氏の案で左のごとき育兒いろは訓を發表し、今後育兒の改善に邁進することになつた

○い　育兒こそは婦人の天職○ろ　老人に委すな母の責任○は　肌着は清潔、ほど〳〵に○に　日光の惠みは豐に享け○ほ　ほこりの中に子供おくな○へ　手遠な手療治失敗の元○と　時を惜ぶ母は子に惠まる○ち　乳を粗末にする母は兒を失ふ○り　離乳は徐々に確實に○ぬ　無にして棄てるなヴイタミン○る　留守勝の母ふても無料○る　笑顏ない兒は病氣と思へ○ひ　皮膚に良兒なし○を　幼兒には良き幼兒食○わ　笑つてゐる時そつと抱け○か　痛高は毎日きれいに拭へ○も　貴ひ子する前に醫師に相談○せ　咳する母はマスクを防の注意日ごろから○た　住居惡けりや子は高價い絹より木綿の着物○よ　豫防の注意日ごろから○た　青たぬ

## 赤ちやんに接吻は禁物です

口腔粘膜から病氣になり易い

日本人の齒並や齒質が非常にいはれてるところでありますが、これは單にいはれるといふことはよくだけの問題に止まらず廣く消化器系統から全身におよぼして來る問題であります、これは乳兒のころに既に決定されてしまふものでありますが從來あまりに口腔や齒に對する注意が等閑視されすぎてゐたやうです

◇……その甚だしい例をあげますとよくお母さん方が可愛さの餘りに乳兒に對して直接口に接吻を與へたりしに食べ物をあたへたりするのは誠によくないことであります特に我兒以外の赤ちやんにはこんなことは絶對にいけません

◇……なぜかと云ふと、乳兒の口腔の粘膜は非常に微妙であるので齒菌に敏感で感染しやすいのであります

◇……舌に白いコケのやうなものが付いて來たやうな場合硼酸でふいてやるといふことは結構でありますがそれ以外には乳兒の口腔にふれてはなりません。次に問題ですが、齒といふものは生れたときにはもう既に顎骨の富中でゴム組織に覆はれてゐるものです。それが乳兒の成長するにしたがつてそのゴム組織を破つて表面に出て來て『あゝ齒が生えた』といはれるのが七ケ月前後

◇……ところがこの乳齒と呼ばれて最初に生え出て來る齒は決して忽せに出來ないもので、未來成人した時の齒、つまり永久齒のよいか惡いかといふことを決定するものであります

◇……最初に生えた齒がくさること　齒の質もよくないのであります從つて乳齒のうちから大切にしなければなりません

◇……それにはお子さんの六枚の齒が出て來ましたならば出來るだけやわらかい齒ブラシを塩か或は重曹のうすい溶液にひたして食事のすんだ後直に齒をふいてやります。或はリンゴを皮のついてゐるまゝでつきくだき、お八つのときにたべさせるのも齒の健康を保持させた上非常によい結果をもたらします。

## 夏の活花心得

萎れたり枯れ易くなるのをかうして防ぎます

これから暑さに向ふとせつかく活けた花もかれやすくてこまります、その他夏に心得るべき二、三について南宗瓶　宗家蒲田秋雨氏のお話――

あながち夏とかぎらず、活けた花は長くもたせるといふことは花を取あつかふ人にとつてきわめて大切なことです、ことに夏は水がくさりやすいので自然花が永持ちしません。そこで常に水を新鮮にしておくといふことが必要になつて來ます三日に一ぺんは水を變へてください、そしてその都度根を切りかへることです、さらに切つた根を

### 割つておけば

（草物ならつぶしておきます）これに越したことはありません、そして壇でもんでから活けます、根を切るのは根がくさりやすいからで、割つたりつぶしたりするのは充分水を吸收させるためです、なほ酷暑の場合は毎日水をかへる必要があります

活け上げた花が、万一しをれたらすぐぬいて切口をハサミできり直し、裏水をかけると元氣になります、即ち花を逆にして葉の裏から水をかけてやるのです、そして鼎通り勢ひよくいき〳〵としてきます、この外根を燒いたり、ハツカあるひはアルコールを用ひて花を養ふ方法もありますが植物々々によつて使用法がちがふので素人に最も簡單なのはこの裏水――です、いづれの方法も要するに病人に注射をするやうなもので刺戟によつて花に生氣をつけることは變りはありません

＊　＊　＊

また夏は花器の選擇が大切です、どんなにすゞしい花をえらんでも

### 器が暑苦しく

てはなんにもなりません、涼味の點から白磁のもの、あるひはグラス、籠なら時代籠をさけて白さびのカゴを用ふべきです、但しグラスにかぎり床の間には向きません、床脇ならさしつかへなく書齋、應接間等が最もふさはしいでせう、なほ夏のサシ花はなるべく數少くあつさりと活けること、あまりくど〳〵しく活けることはかへつて暑さをおぼえて見苦しいものです


謹賀新年
中矢熊太郎
聖市

謹賀新年
元廣島屋旅館
都ホテル
西田盛
市内 イルマン シンプリシアーナ街 一五（プラツサ ダ セ日本人自動車停留所前）

謹賀新年
チンツ ラリヤ
オリエンテ
市内 ベルゲイロ 一八八
電話 七一二三四四

上田留治
秋永忠治
大原泰二

謹賀新年
美術高級石版印刷
塩谷兄弟舍
聖市 ガルボンブエノ街 二〇九
郵函 三六八
電話 七一〇三八九
塩谷省一
塩谷實

謹賀新年
鮫島新之助
大工々場職人一同
市内 ルア ベルゲーロ二五二

謹賀新年
リンス商工組合
（いろは順）
東山　今富正平
雜貨商　原實藏
雜貨商　濱崎末次
雜貨商　本田授
生命保險　賀數俊
仲買商　川越銀太郎
製麵製菓　高橋增造
鉄工場　田中庄助
鉄工場　中村仁太郎
賛助會員　今田求
雜貨商　權藤五月
旅館　相原龍平
雜貨商　青木祐雄兄弟商會
鉄工場　下矢治三郎
東山　森部一衛
雜貨商　菅山鄰吉

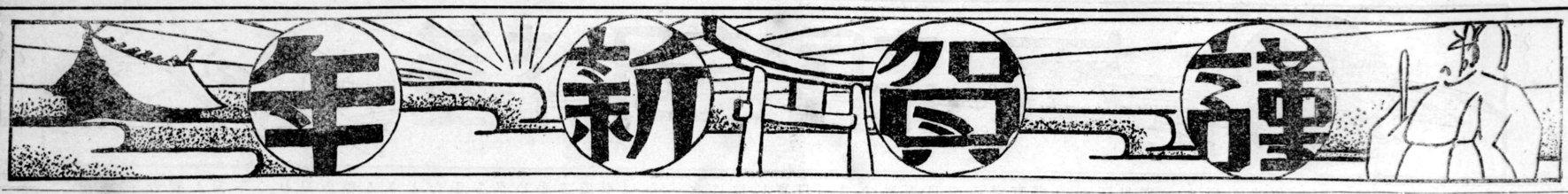
謹賀新年
濱岡商店
CASA HAMAOKA
市内　ルア セーレス　一二
電話　二七五八一
郵函　九九三
◎家具部　ルアサンタエフゼニア　二〇五　電話　四五七一八
◎工場　ルアジヤバエス五一一五三

謹賀新年
日本品直輸入商
國井商店
サンパウロ市
國井支店
バウルー市
Importador Japonez
G. KUNIY
FILIAL: Rua 1º. de Agosto, 44 Telephone, 588 BAURU
MATRIZ: Rua Irma Simpliciana, 28 C. Postal, 2988 - Tel. 2-5255 SAO PAULO

賀正
紀元二千五百九十八年一月一日
豊吉商店
東洋文化恊會
波紋社
C. Postal 23 S. PAULO

謹賀新年
昭和十三年元日
聖市
日本人共濟會

賀正
山内亀喜
長尾與三郎
原口崎藏




# あゝ俳人の道骨

## 俳話一茶と童心への補足

社内　無文漢

◇……◇

吾が社の聰之助が久しぶりで俳話を試みたと云ふ、彼女は天性和歌を愛し俳句を吐くことが飯よりも好きらしいが、不幸にして入社以來廣告取りをさせられたり探訪をさせられたり、時には田舍廻りの集金を命ぜられたりして、その天分と趣味の翼を思ふやうに伸ばされないらしい、たま〳〵短歌や俳句をひねくることが有つても、口さがない批評や骨を刺す皮肉を浴びて折角蘊蓄しか、つた得意の句境を台無しにして仕舞ふのだ、丁度せめて一刻の靜逸をねがふ母親が、頑是無い子供達の騒がしさでワヤにされるやうに、と言へば私たるものは恐らく我が植民文藝興隆途上に於ける、『心無き存在』かも知れないが、凡そ俳句に對する私の考方は――自分とても滿更句作に無關心ではないが――俳句を作るほどのものは先づ日常の生活態度からその心構えが必要で、生活と句作が別世界のものであつてはならない、即ち詠ばんが爲めの作句、實感とは大概緣遠い單なる文字の玩弄や技巧の末に終始して居るやうに見ゆる在伯邦人の俳壇がどうも氣にくはないのだ、無論、俳句をつくる人も矢張り人間である以上人間並の苦勞もあらうし慾望もあらうが、そこには自ら心境に於て幾分俗世間とは超脫の趣きが無くてはならぬと考へる、謂ゆる俗見の塵外に卓然として忙中の閑を求め眞理と胸中の古淡を熱愛する底の態度が有つて欲しいと思ふ。

◇……◇

然るに、偶然この新年號のために吾が社の聰之助が俳話を試みたのを見ると一茶の童心とある、私が平日彼女の和歌や俳句を酷評冷嘲して、自ら『心無き存在』を以て任じ來た所以のものが圖らずも、この『一茶の童心』に依つて最も端的に說明されて居るやうな氣がして、甚だ愉快である、私は少年時代から一茶が好きだつた、從つて一茶に關する種々の文獻をあさつたことも願れば廿數年前の昔であるが特に彼について敬慕の情を禁じ得ないのは、無爲てん淡として人世毀譽の外に、十七文字に宇宙を載せ乾坤を吐いた点である

加州侯と一茶の話は余りに有名であるが、聰之助の『一茶と童心』を補足して平常彼女に對する私の『悪魔の嘲笑』を代償したい

◇……◇

加州侯江戸參勤の途次信州柏原に宿し、一茶の名を聞き近臣をして招かしむ、一茶晝間尚ほ燈下に眠り答ふることなし、暫くして漸め垢面弊衣出で接す、使臣命を傳ふ、一茶應ぜずして曰く『聞かんと欲せば自ら、こゝに來れ』と、使臣復命す、侯其の氣象の高きに服し再び使臣を遣りて句を求む其作に曰く、

『何のその百萬石は物の數』

其の達觀の識高くして當時三百諸侯の上位なる加州侯を十七文字に玩弄せし手腕に至りては、今日到底若問俳人の及ぶ所にあらず、然るに流石に加州侯も偉傑なり、之れを見て意とせず、金七兩を贈る、後七年を經て侯再び同驛に宿し、また使臣をして彼を訪はしめし、先年贈る所の金子、依然封緘のまゝ、室の一隅に在り、何等の清にして涼しき、さびたる古淡かな、思ふに自個の靈心を達觀して識見洞明ならざれば、その作る所の句がたとひ現前時流の賞讃を博するとも畢竟職人の小刀細工のみ、況んや常住の生活が得意に喜んで失意に憂ひ、裏面の仙境を解する能はず、ひたすら物慾のみの世界に迷へる如き俗臭粉々たる人達の一時的氣紛れや慰みおや、あゝ偉なるかな俳人の道骨、何のその百萬石は物の數、ああ何等の活自在ぞ。

# 笑ひの王國

## 天狗そ除け

見ないつまみ集なんを答らたへ考でいたりたへ

◇小學校の先生が、生徒に向ひ、軍艦と小石はどちらが重いかとたずねましたら一生徒答へて曰く、小石が重いと云ひましたので先生は感心したそうです實際軍艦よりも小石が重いのでせうか

【解】軍艦は水に浮びますが、小石は水に沈みますから、小石が重いわけです

◇僕の友人が僕の處へやつて來て今度親友が五百四十間から、愈よ二百四十間に昇進した、同君は口も四百八十間手も四百八十間だから、未樂もしいと思ふと云つて歸つたが、私には心當がありません、何んのことでせうか、誰か智慧のある人に判斷して貰ひたい

【解】それはわけのないことである、少し冷靜に考へるとわかる、一丁は六十間であるから、五百四十間は九丁（區長）二百四十間は四丁（市長）即ち區長から市長に昇進したわけで、口も八丁手も八丁と云ふことです

◇一年に一つあつて、一日に二つあるものは何んでせうか

【解】チの字です……イチネンイチニチ

◇或る婦人が私の宅へ來て生れたはよいが、足が一本無くなつたため畜生になりましたと、歎いてゐましたどんな畜生……動物になつたのでせうか

【解】それは牛になつたのです生れたと云ふその生の字の足を一本とつて御覽なさい、牛となります

◇私は近所の卵屋から、卵を買つて來ました、然るにその内に、よろしくない卵があつたので、よろしくない卵だけは返しました、一體私は卵を幾つ買つて來て幾つ返したのでせう

【解】買つた卵は五十四個です返したのは、三十九個です、即ちよろしくない（四六四九七五）よろしい（四六四五）を計算すればすぐわかります

◇入るときに入らないものはなんでせうか

【解】風呂の蓋です、入るときにはいりません

◇僕は酒癖が悪いので、カフエーに行つても、少し不味い物を食すと腹が立つので、或日コックに、ダンコを二つくはしたら、コックが『私はこの年になるまで人から頭を毆られたことはない』と云ひました、一體このコックは幾歳になるのでせうか

【解】コックは四十五歳です、コックのコに二つダンコをつけるとゴック（五九）になります、五九は四十九になります

或年大變な大風が吹いて宿屋の屋根も人も、みんなさらつて了ひましたが、その後へ蜂が飛んで來て商賣を始めたと云ひますがどんな商賣を始めたのでせうか

駐在所のお巡りさんも戸口調査に來て一寸困つたそうです

【解】八百屋です……宿屋の宿の字から屋根と人とをとると百の字が殘りますそこへ蜂（八）が飛んで來たのですから、八百屋――

◇私の隣の祖父さんが、先頃隱居しましたが、その後世を捨て、行方不明になりました私は氣にかゝつて仕方がない、その故でせうか毎日何時でも私の机の上へその祖父さんが姿を現してゐます、一體その姿はなんでせうか、私は其姿も怖くて見定めることは出來ません

【解】インキですよインキヨガヨを去つたのです

◇豆腐屋へ來た客が、オイ豆腐を百八十尺呉れと言つたが豆腐屋は衡を出してはたが計算に困つてボカンとしていました、幾等豆腐をやればよいか

【解】半丁やればよいではありませんか、一丁は六十間、六十間は三百六十尺、その半分百八十尺です

# 叱るも賞めるのも目的は同じです

在リオ　M・R・O生

日本は子供の樂園であるとは個人主義的な生活をしてゐる歐米人が、日本人の母親達が子供を可愛がるのを見て感心した言葉ですがその言葉をそのまゝ受容れるには疑問の餘地が多々あるやうにおもはれます、そこで日本人の家庭教育を反省して見ると、あるときは目の玉のとび出す程しかりとばすかと思ふと、また或る時は矢たら無性にほめそやす、どうもこの叱り方ほめ方についていたらぬ点が多いやうです

□

子供をよく育てるためにしかつたり、ほめたりする事が必要な事は今さら云ふまでもありませんが、想據もないのに、しかつたりほめたりすることは、子供の心の健全な成長に對して却て有害であるかも知れません子供の氣質、年齢によつて方法や態度をかへてもたらねばならない事も勿論です

### 陷り易い誤つた態度

まず一般の親達が陷りやすい誤つた態度や考へ方を擧げてみませう

（一）しかるのもほめるのも結局は同じ目的のための二つのちがつた手段であるといふことをわすれてゐます、普通にはしかるのは過去の行爲に對する禁止。ほめるのは將來の行爲のための奬勵といふに考へやすいのですが『かういふことはするんじやありませんよ』と本當にたしなめたいと思つたら、同時に『そんなことをしないで、その代りかういふ事をなさいね』と、いはば積極的にすべき點を敎へてやらなければなりません

□

（二）一方に偏りすぎるやうなことはありませんか、年中しかつてばかりゐる親、はしの上げ下しにもほめずには居られない親、前者に對しては子供は不感症になり反抗的になり、後者に對しては甘えツ子になり自我的になります

□

### 叱り方と賞め方考へてなさる人は果してゐるでせうか

次にしかる場合には親としてどんな心がけが必要か考へて見ませう

【一】執えうでない事しかる時間はみぢかい方が効果的です、同時に『お母さんは僕を憎んでゐる』といふ感じを抱かせないことが必要です

【二】原因を考へる事いたずらした時の子供の氣持、なぜ子供がいたずらをしたかを考へたらしからないですませる場合もあります

【三】しかる前に親自身の氣持を反省すること――しかる事は親自身の怒りを爆發させる事はありません、本當にしかるべき事かどうかを考へてみて、それからしかつても決して遲くはないのです

次にほめる時は

【一】物をあたへない方がよろしい……ほめる事を品物にけつて證據づけようとするのは、病氣に對する劇藥に等しく、確實に喜ばせる代りに副作用や中毒をともないます

【二】他の子供、兄弟姉妹と比較してはならない

【三】前よりも程度をますことはさけたいものです、今日よい事をしたら次にもよい事をしたら倍だけお菓子を上げますよといふほめ方、一度目より二度目の時に余計にしからねばならないやうなしかり方、どちらも感心しません

……他人を引合に出して優越を感じさせやうないやしいほめ方はさける事です

更に子供の性質について考へてみると、頭のいゝ子はほめてもしかつても大して相違はありません、普通の子供はなまなかのほめ言葉よりも適當な訓戒の方が效果があります

しかし頭の悪い子は絶對にほめること頭の悪い子に頭の悪さを擧げてしかつても決していゝ、子にはなりません、また身心の薄弱な子供は一寸した不用意な言葉にも非常に感じやすいのでしかるにもほめるにも親はよく〳〵愼重でなければなりません

## 皇軍慰問兒童繪畫

本號第一面に於て御報告の如く在支皇軍慰問繪畫は十二月廿四日を以て締切り送つて了ひましたが其後到着の分

●マリリマ昭華熟生徒の分

●ペンナポリス日本語夜學校生徒大釜利子さんの分

●グアララペス驛フイグラ小學生徒一同の分

右は追加として一兩日中に海軍省宛發送することになつてゐますから御含みを願ひます　（係）

# お念佛

足利楷堂

○苦しくて〳〵仕樣のない時、一聲お念佛を申して御覽なさい

○悲しくて〳〵ならぬ時お念佛を一聲稱へて見て下さい

○腹が立つて堪らぬ時　南無阿彌陀佛

○むか〳〵して　南無阿彌陀佛々々と申してみるがよろしい

○逆境に沈んで　今後どうしたらよからうかと思案にくれてゐる時　一聲お念佛を申して見ることです

○自分の主人のことが心配になり　自分の妻のことが心配になり　子供のこと親のことが心配になる時　南無阿彌陀佛と稱へて御覽なさい

○その他何事でも困つて心の中が眞黑闇になつた時一聲お念佛を申して見ることです

○お念佛はあなたにキツト心の落つきを與へて下さるに違ひありません

○一聲申してさへ　心が落ついて　今まで困つてゐた心の中が不思議に開けて來て　新しい元氣が出て來るものですもの　澤山申すやうになつたら　どんなに幸福な心が出てくるか知れないのであります

○そして漸次そのお念佛の譜を聞かして頂くやうになると、彌々私共の心の中の幸福は增大して行つて今までとは違つたやうな生活ができるやうになります

## 忙中閑社内漫吟

南子

◇ほの〳〵と明けゆく神苑におろがまむ君と御國の幸多かれと

今年こそ今年こそはと過ぎにけり正月を待ちわぶ頃のなつかしさ

◇南鳴

正月が來て急に句作かなこの新春は寢て暮さうとソルテイロ非常時でコツソリとするお正月

ブラジルやどうに、變はる西瓜かな

◇昭和六無齊


謹賀新年
汎グワラペス青年聯盟

謹賀新年
大阪屋洋服店
聖市　ピネイロス　ルア　プタンタン　七一C
日本映畫興業部、農産物仲買部
貨物運搬部、美和キネマ興業社

謹賀新年
在リベロンプレート帝國總領事館分館
齊藤武雄
中川忠

在サントス日本帝國領事館
南條榮
金田宣雄
金城慎義

在パウルー日本帝國領事館
早尾季鷲
藤本正雄
加治木常麿
柳原桂太

謹賀新年
昭和十三年元旦
南米新報社
ジヨゼイ、ビタル
フランサ
外社員一同

社告
社員　荒木潔
右目下ノロエステの愛讀者各位を歷訪致させて居ります、何れ種々御世話になること、存じますが何卒よろしく御願申上ます
十一月二十日
南米新報社
聖市　ヂワキンタブラ街一一八
電話　七一二八九九

（賀）（正）
御用命を承はります
寫眞出張撮影
古川豐

三羽商會
ノロエステ變更線　グワララペス市
電話　三二　郵函　七四

（賀）（正）
梅林幸雄
グワララペス市

（賀）（正）
野村實
グワラ、ペス市

（賀）（正）
野島金治
グワラ、ペス小學校

（賀）（正）
角田良登
バルパライゾ小學校

（賀）（正）
三宅壽一
グワラ、ペス市

謹賀新年
わかもと伯國一手販賣
ミツワ商會
聖市　ルア　パス九六
電話　二一四四四五
郵函　三六五六

謹賀新年
岸四郎
サンパウロ市

謹賀新年
カフエランジア
商工組合
（イロハ順）
齒科醫　家入卯平
カーザジヤポネース　岡崎　藤原　共營商會
伊勢屋旅館　吉安庄造
竹内商店
山岸雪陵
福原信義商會
寫眞館
醬油釀造業　藤澤豐次郎
寫眞館　木下松峯
製菓商　三橋万之助
平野產業組合
月見旅館　安原善太

鳥居なし七五三繩なし松なしぞうになし氣分なければめでたくもなし
◇社内掃除番

殺氣立つ社内の空氣や年の暮
この年もまづ〳〵無事に年の暮

# 謹賀新年

## 變態心理に基く——「不良少年の話」

聖市　高橋天堂

▽……△

不良少年の中で一番厄介なのは、その不良原因が遺傳變質等先天性によるものであつて、この種のもの・改善は極めて至難であり且つ不可能に近いものがある、これらの先天性を主觀にすれば一般社會から見ての不良行爲も彼等自身では當然の行爲である、是について種々の方法が講ぜられて居るがまだ適確な方法が發見されてゐない、一例を示すと全然社會から隔離して見たり、又は思ひ切つて治療手段を探つたりしてゐる即ち犯罪性のものを去勢し、又は變質の遺傳をふせぐため、旌娠を不能ならしめる手術を施すなどの苦心をしてゐる、こうしたことが人道上許さるべきことであるや否やは先づ別問題として早晩刑事政策上の一問題となることであらう

◇……◇

次いで注意すべきは模倣性に富み智識淺く感受性の鋭敏な少年で、犯罪學上、特に危險率多きことが、幾多實例を以て立証してゐる、以下之を略述して見やう

【女の持物盗み】女の持物できへあればなんでも構はず手當り次第盗む、櫛、化粧道具、レンソ、ズロース等々、わけても肌に直接つけてゐた物を好むのが特長で、この心理狀態は、思慕の感情と性的本能の相互が混入し單に犯罪者のみの特有感情でなく、此の程度の變態心理は近代人共有のものに屬する

【便所のぞき】尾籠に亘る話を新年草々汗顔に堪へぬが、女の用便中をのぞいて歩く、そういふ犯罪であるシネマ館、テアトロ、エスタソンその他共用便所等で所用に來た婦人を待ち伏せて、のぞいて歩くのを常習とする（尤もこれは聖市の如き都會では一寸むづかしいだらうが田舍に多い）甚だしいのになると屎を浴びることを辭さぬ、一休禪師極樂問答『くらへ〳〵糞の出處』を思ひ出させに充分な光景さへ演出する

◇……◇

【自瀆】俗に○○○○カキと稱する、美女を見ると處構はず精一杯の空想によつて不自然な性慾の充足にひたるもの共である、其のうち症狀の輕いものは電車内その他群集の中で人知れや行ふ、日本では外出した婦人が紳、帶の結び目、羽織等を汚されるものがある

【衣裳切り髮切り顔切り】鋭利な刄物で美しく着飾つた女の衣裳を切りさいたり藥品を注いで屬らせたりするタチのよくないもの又美しい婦人の頭髮を切りとつたり顔を切つて廻る危險なものがある、之れらは單純なイタヅラではなく性的衝動に基く慾望遂行の一變形なので、普通の戀愛形式を待つことが、いら立たしく更に强度の刺戟を欲する結果こうした狂暴な手段に訴へるのである

【同性愛】同性に對し戀愛に似た感情を抱し、その結果不自然な行爲により相互に又は單獨で性的本能を滿足することによつて異性の場合と同樣の戀愛を遂行するのであつて、それと同樣の羞恥心や戀慕の情を覺える處、學校、工場の寄宿舍生活などでは意氣投合したもの、間に、しば〳〵行はれてゐるところである

◇……◇

かつて大阪であつたことであるが公園内夜のこと、賣春婦の出沒する時節場所柄で、同性に對して女のやうな媚態を呈しながら賣春婦そのまゝの行爲をするものが夜毎に姿を現はした、所轄署で檢擧して留置したところ、早速同樣者に對し變な擧動をするので警察も手こずつた、或時は女裝までしてゐるものがある、此他放火狂など始末に悪いもの等實例は數多くあるが、それらを通じての持色は多くは本人が不良と云ふ意識の欠如、即ち行爲に伴ふ悪の觀念が全然ない点である、若し彼等の行爲について悪を檢定をする標準を現行法律や社會道德に置かず、行爲者の主觀にのみ求めるなら彼等の行爲は立派にゆるさるべきであらう、彼れ等には何の虚僞も策もなく、たゞ慾慾のまゝに行ふのであるそれを社會生活の利益のために犧牲に供することない悪に値するかも知れない、問題は如何に彼等を指導し保護してゆくかに拘るかもちろんであるが、更に生したことについて人の親達に深い省察を望みたい

## 今日から實施される伯國新郵税表

### 手紙が四百レースになつた

◇外國行郵便物

| 種類 | 重量 | 單位 | 切手代 | 最大重量 |
|---|---|---|---|---|
| 封書 | | 二〇 | 一、一〇〇 | |
| 二〇グラム又は其の端數を增す毎に七〇〇レース增し | | | | |
| ハガキ | | | 五〇〇 | |
| 往復ハガキ | | | 一、一〇〇 | |
| 原稿 | | 五〇 | 二、二〇〇 | 二、〇〇〇 |
| （最低郵税一ミル二〇〇レース、即ち五〇グラム以下の時は一ミル二〇〇レース、五〇グラム又は其の端數を增す毎に一五〇レース增し） | | | | |
| 商品見本 | | 五〇 | 二、二〇〇 | 五〇〇 |
| （最低郵税五〇〇レース） | | | | |
| 印刷物 | | 五〇 | 二、二〇〇 | 二、〇〇〇 |
| エンコメンダ | | 五〇 | 五〇〇 | 一、〇〇〇 |
| （最低重量二五〇グラム郵税二五〇レース） | | | | |

◇内國郵便物

| 種類 | 重量 | 單位 | 切手代 | 最大重量 |
|---|---|---|---|---|
| 封書 | | 二〇 | 四〇〇 | 二、〇〇〇 |
| 二〇グラム以上は二〇グラム又は端數を增す毎に切手二〇〇レース增し | | | | |
| ハガキ | | | 二〇〇 | |
| 往復ハガキ | | | 四〇〇 | |
| 社交用通信 | | 二〇 | 二〇〇 | 二〇 |
| 年賀狀の類即ち日本の『開き封』のこと | | | | |
| 原稿 | | 五〇 | 二、〇〇〇 | 二、〇〇〇 |
| 商品見本 | | 五〇 | 二、〇〇〇 | 五〇〇 |
| 印刷物100瓦迄 | | | 一、〇〇〇 | |
| 全上100瓦以上 | | 五〇 | 二、〇〇〇 | |
| 書籍目錄樂譜 | | 五〇 | 二、〇〇〇 | |
| 新聞及定期刊行物 | | 二〇 | 二、〇〇〇 | |
| エンコメンダ | | 二〇 | 二、〇〇〇 | |
| | | 五〇 | 二、〇〇〇 | |

## 出征活躍する野球選手

### スター連中が

【上海發】球界のスターの活躍

巨人軍の名セカンドであつた三原修上等兵（香川縣の出身）は機關銃手として前線を守備し、トップ射手の花々しい位置につき攻撃の猛威力を發揮して、しば〳〵敵をピンチに陥しいれて居る、三原君を首將としたこの機關銃隊は一心同体チーム・ワークを見事にとれて三原君天晴れキャプテン振りを發揮し、轉戰すでに九十日だが少しの疲れも見せず、赭顔を輝やかせ、野球以上の快調で○○部隊機關銃隊のトップ打者を承つてゐる、面白いことには野球王國香川縣で久しく敵味方の立場にあり、十有余年の香川球史のみならず全國球界に純眞なる熱のこもつた闘爭對立を續けて來た高松中學と高松商業南校野球部の

**名** 監督がともに主計少尉として出陣してゐることだ、高松中學と云へば、全國球界にその名を響かせること幾久しいが同中學の今日をあらしめたのは同校教諭松本清氏に負ふところ多く、氏はかつて高松商業のセカンドで攻守ともに特技をうたはれて來たものである、また長崎高商の闘球投手として鳴らした大塚虎雄氏は現に高松商業で教鞭をとり、かたはら同校の野球監督を勤めてゐるが、全國球界に網著の貫錄を示す高松商業野球部の功勞者たる同氏は輜重隊に、また松本氏は衛生隊に、ともに主計少尉として活躍してゐるこの外元闘大の選手で現オール高松のメンバーに加つてゐる佐藤君、元高松高等學校の名ショート西本君、並びに

**蒼** 慶大の選手村上君野村君、廣島鐵道局の首將三宗君など粒をそろへてきながら一チームを編成、バットの代りに銃劍を振るひ表裏なしの『攻撃攻撃』で戰功の大量得点を擧げて居る。

## コドモと牛乳

### 効力はメキ〳〵目に見える

まあ、實驗して御覽なさい

◇生長中の子供に對して樣々な意味から牛乳の飲用を奬勵すべき理由があることは、以前から專門家の間に唱へられて居る所であるが右實驗についての數字的結果を見ると、醫家と雖も喫驚する樣なものがある

◇即ちドイツの或學會の席上その効果につき前後四年間、五〇〇人の兒童につき研究の報告が最近同國の雜誌に發表されたが、之によれば食事の外一日凡を半ツトル强の牛乳を毎日與へてゆくとして、一年平均體重に於て一キロ七百瓦から多いのになると三キロ瓦位の增量を示し、身長に於て五センチ米から八センチ米の增加を示すと（日本人には之れはどうかと思はれるけれども）

◇この研究に供した子供は多く孤兒院の收容兒であり從つて樣々の衛生的意味から、普通の家庭の子供より嚴重な監視の下に居るものであつたから、或は一般の標準にはならぬとも云へるが、然し普通の家庭では主婦の注意如何により尚一層良好な成績が擧げられるとも考へられる

◇報告を見ると院兒はすべて幾つものグロッポに分けられ、それ〴〵食事その他の狀況を變へて觀察したらしいが、その中には小學校在學程度の兒童としては、むしろ乏しくはないかと思はれる位の食事を與へられた組もある、そして此最後の組に於てすら彼等の生長狀態は、兒童一般のそれに比して決して劣らなかつたと云ふことである

◇それから、どんな食糧が生長を最も多く促進するかについては、夫々の組に夫々の食糧例へば甲には余分な糖分、乙の組には新鮮なマンテイガと云ふ風にして實驗が行はれたが、生長促進度に於て牛乳とマンテイガとを十分に與へられた組が一番優れて居たと云ふ

### 實ダンの皇禮砲

【上海發】明治節の往き日上海戰線の勇士達は一齊に明治大帝の御偉德をしのび奉り雨雲低き江南の野から東方遥拜を行つた中にも敵に直面する○○部隊では本部隊に大日章旗を掲げ午前九時を期して百〇一發の皇禮砲殷々たる中に本部隊員は勿論銃火降り注ぐ第一線將士まで一人殘らず遥拜式に參加、聖壽の万歳を謹ぎ奉つた、この日の皇禮砲は山の内保部隊によつて南翔小南翔その他の敵の堅壘目がけて行はれたもので實彈を以つてする皇禮砲發射は彼の旅順口攻略戰以來の事で近來の痛快事であつた

## 謹賀新年

【順序不同】

水野龍　高岡專太郎　間崎之雄　阪本留次郎　佐藤嘉次郎　藤井正人　佐々木光太郎　木村末松　西山末次　古庄毅　和田周一郎　板東喜内　豐吉眞水路　藤岡武次　藤原利雄　宗我部富茂　由永正市　藤原喜松　丸山正夫　南谷源八　秋永忠怡　浦山傳　大原泰二　橋八郎　大美賴正　阪本モトメ　朝日奈六郎　牧山弘　山本保明　長田林吉　中村薫　山下山夫　門田秀雄　福島正人　三浦軍平　吉瀬平實　原田清　内川南吉太郎　阿田平榮一　田鳥越宙次郎　志垣萬喜　今澤藤三郎　池永茂生　米川盛次　笹岡愛海


謹賀新年
村上製菓所
市内 コンセレイロ フルタード一一〇
電話 二一六二六六

謹賀新年
聖市學生寄宿舍協會

謹賀新年
馬具靴
野兄弟製作所
アラサツーバ市 マレシヤル デオドロ 一一五
郵函 二〇八

謹賀新年
白石食堂
アラサツーバ市

寫眞と材料、高級寫眞機並材料器具一般技術本位
モデルナ寫眞館
渡邊弘
アラサツーバ市 マレシヤル デオドロ街一三九 郵函三〇〇

謹賀新年
醫師 笹田正數
バストス

謹賀新年
林田鎭雄
バストス

謹賀新年
徳岡洋服店
バルパライゾ市 アベニーダ ノロエステ五〇

謹賀新年
ガジミーラ類、リーニヨ プリン
豐富に取揃へてゐます
誠至
梶本洋服店
梶本聰
アラサツーバ市 マレシヤル デオドロ四六

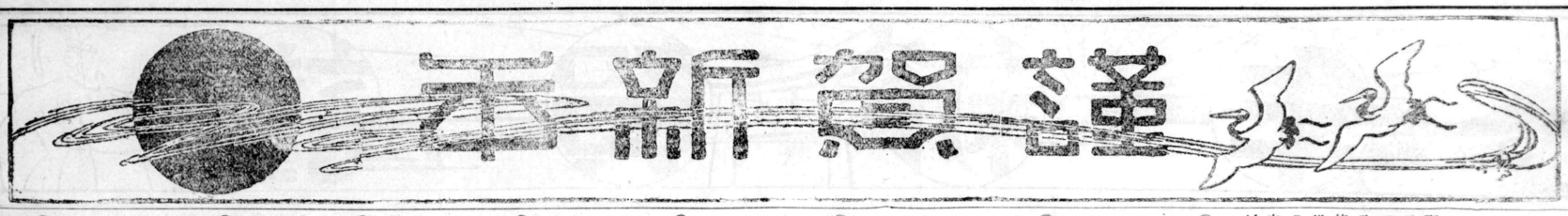
謹賀新年
呼寄手續
確實迅速
黒木ミヨ子
市内 ルア コンデサルゼーダス 三二八 郵函 二一A
電話 二一九八五八

謹賀新年
武田義信
醫學士
サントス市 ルア カンポス サーレス 一六三
電話 五七七八

謹賀新年
近代的ノ設備
明朗ナ旅館
ゑびす旅館
館主 吉村國惠
アラサツーバ市驛前
郵函 二〇八
電話 二四

謹賀新年
矢部洋服店
市内 コンセレイロ フルタード 一一〇 電話 二一六二六六

Salão Noroeste
賀正
小間物化粧品部
新里理髮店
新里次郎
アラサツーバ市 郵函 二〇八




## 生れた月日で判る人の運命と性格

### 一月生れの人

この月に生れたる人は決斷と獨立心に富み、活動的であつて又强い意志の持主及大計畫の指導者となる資格を持つてゐる

併し此の運星の人々は運命の階段の最低段にある時に之に堪へかねて開運の好機が來る前に失望落膽して往々失敗に終ることがある

◎一月一日
貴方は若し自分の理想を完成させ度いなら自制の德を養ひなさい、そして貴方の最も注意すべきことは他人の權利を無視しないことです

◎一月二日
貴方は我慢强く危險や心配事に直面してもあわてないだけの心がまへは持つてゐます、萬事貴方の意志次第です、それでつまらない事に貴方の一生を棒に振らない樣になさい

◎一月三日
貴方は社會の利益のため又は宗教のため犧牲を求められるかも知れない、そんな場合貴方は自分を傷らないで誠心誠意それに進みなさい

◎一月四日
貴方の生活は有意義かも知れません併し貴方はどうも移り氣で落ち着きがありませんから出來るだけ修養に努めて何時も不滿を抱かないことです

◎一月五日
貴方は智力と觀察力を養ひ宗教家か醫者として立派に社會の爲めに働きなさい、徒らに世評に囚はれず貴自分の正しいと思ふ道に進みなさい

◎一月六日
貴方は頭腦明徹で同情心に富んで居ります、成る可く活動的なことをおやりなさい、必らず成功します

◎一月七日
貴方は大變理想が高くて充分惠まれた生活を送ることが出來ます、だから大いに自分の理想完成に努めなさい、その爲めに拂つた貴方の犧牲はきつと報いられます

◎一月八日
あなたは正直ですから人から好かれますが決斷力が足りません、そして人にイヤだと云ふ事が出來ず後になつてグチが多いだから確固たる個性を修養しなさい

◎一月九日
貴方は非常に個性の强い方ですから一旦斯うと極めたら是が非でも邁進する。それも惡くはないが他人の意見にも耳を傾けるだけの雅量が欲しいでないと段々社會から敬遠されます

◎一月十日
貴方の性質は何事も高尙な事が好きですが境遇が許さなくて其反對な生活を余儀なくされる、併しいつかはあなたの本性に合つた事をします

◎一月十一日
貴方は多情多感に過ぎます、そして激し易く又冷め易い人ですから常に冷靜な友達の助言が必要です、でないと成功はおぼつかない

◎一月十二日
貴方は社會のために何か貢獻したいと云ふ立派な精神の持主ですが、境遇が許さないので常に悶々として暮してゐる、だが或る程度まで成功するでせう

◎一月十三日
貴方は俗に云ふ才氣喚發と云ふ人ですから何をするにも腕次第だが、あまり才が發し過ぎるので善からぬ方面に誘惑されるかも知れない、惡友と交らぬやう警戒が肝要

◎一月十四日
貴方は信仰が不足してゐるから常に思想がぐら〳〵する、それでは何をやつても物にならない、先づ信仰を確立しなさい

◎一月十五日
貴方は虛榮心が强くて生活もハデ好みである從つて實力の伴はない浮つ調子に乘つて得意になるためには思はぬ失敗を招くことがあるから注意

◎一月十六日
貴方は丁度印度のガンヂー見たやうな性格を持つてゐる、任俠と義氣弱者のために働く人ですが、まだ本當の信念が足りないから直ぐに世間の風評を氣にして結局大きなことを徹底するまで貫き得ない、だから信念を養ひなさい

◎一月十七日
貴方は平穩無事な生涯を送ります、それはあなたがパシエンシヤがあり思慮が深いからです、多分あなたは藝術方面に自己を集中させるだらう

◎一月十八日
貴方は意志の人一倍强い人ですから何事も成功する可能性があるが、たゞ玉にキズは憂慢な點ですそれさへ自ら慎めば申分のない運勢です

◎一月十九日
貴方は實務家ではない理想に生きる人です、併しその理想も創造的のものでなく、改良を目的とするものですから大いに元氣を出して獨創的の理想を立て、進みなさい

◎一月二十日
貴方は天性用心深いが他人を疑ふ事が多いから思ふ事を發展させる事が容易でない、そして榮枯盛衰の常がない、もつと確信を得る事です

◎一月廿一日
貴方は想像力もあり實行力もあるが自我の念が弱いから所謂お人好しとして他人に利用されるばかりだから、もつと意志を强くしなさい

◎一月廿二日
貴方は世間から信用を得る德を具へてゐるが、責任觀念がまだ〳〵にぶいから此点を修養しなさいでないと晩年はよろしくありません

◎一月廿三日
貴方は力量以上の事を心に願ふ野心家ですが正義を愛する人ですから自己の分を知つて捲まず挽まず働いたなら成功します併しあなたの生涯は平々坦々ではありません

◎一月廿四日
貴方は常に困難と身の危險にさらされてゐるが後半生に於て成功します普通の財産と心の平和を得て滿廿五日

◎一月廿五日
貴方は物事を洞察する力がありますから機先を制する事が得意です、商業なんかにはもつて來いの性質です、たゞ少々氣分がお天氣次第と云ふ点を氣をつけなさい

◎一月廿六日
貴方は余り實利主義ですから人生の温味を知らない、人間の生活は打算以外に情味がなくてはならぬ、それを修養しなければ淋しい人です

◎一月廿七日
貴方の生涯は波瀾が多い一難去れば又一難來るがそれだけ活き甲斐のある生活が出來ますが余程シツカリと信念を有たねばなりません

◎一月廿八日
貴方は利己主義が過ぎて社會と調和がむづかしい利己主義のために世間から排斥される事もあるから其れを絶えず心で改めなさい

◎一月廿九日
貴方は三十過ぎるまではいつも思ふやうに行かないが其後に若い時の苦勞が報いられます

◎一月三十日
貴方は多血神經質だ、アルミニユームの如く熱するも早いが冷めるも又速いと云ふ人、大に自重が肝要、でないと何事も大成しません

◎一月卅一日
貴方は生來藝術家肌ですから其方面に進まれたら必ず大成します、他の事は向きません

## お臍の宿がへです
## 滑稽な遊戯を
### お父さんやお母さんも御一緒に笑つて下さい

すつと昔からある遊びで一寸忘れた、かたちになつてゐる面白いものを二つ三つ擧げて見ませう、何しろお正月の事ですからお臍の宿がへするやうにキヤツ〳〵と痛快にお遊び下さい、今日だけはお父さまやお母さまも御一緒に、一つ坊ちやん嬢ちやん方の智慧をしぼつて、アツと云はせる趣向が結構です

#### こより角力

紙よりを二尺位につないで二人が向ひ合つて坐ります そしてその紙よりを鼻と上唇の間にはさんで、引ツぱりつこをするんです笑つて出來ないのだから面白いのです、オヤ〳〵もう笑ひましたね、口をとがらして悲痛な顏だから可笑しいつて？それだから辛棒して、笑はずにやつて御覽なさい、いでや試さん鼻の力

#### 盲目の火消し

ローソクをともしてその塲所をみんなしてよく見て置きます、今度は一人づゝ目をかくします、さア火吹竹をもつて行つて、そのローソクの火をふき消して下さい

#### 盲目道塲

この遊びは劇劇遊びよりはずつと愉快です、裏庭へ出て、フツトボールを木の枝からつるして置いて、交る〳〵棒で目かくしをしながら棒でこのボーラを叩くのですがあたつたり、あたらなかつたり、まつたく面白いです、當れば一點で、點をとつて十回で一勝負つけるのも結構でせう

#### 夢の遊び

お友達がみんな集まつたら風呂敷の中へ鉛筆やインキ雜記帳、書籍、人形「ボーラ」お皿、筆、何でも勝手なものを入れて出します、そして『とつくり御覽』と出して一分たつたら『終り』と夢のやうにかくして了ひます、それから鉛筆と紙をみんなに渡して、今眺めた品々を、一つもらさず書いてもらふのですが、一番正確に、一番澤山かけた人が一番勝つのです、ありもしなかつたもの、名などを書くと『何の夢を見たんだい』と一本やられるのです

#### 阿彌陀の光

これは、一度に八人の占ひが出來るから、余興として面白い、先づ半紙の眞中に圓を描き、之を中心から線でもつて八等分し、其の中心に近い所に『初めよくて後悪し』とか『今暫らく御辛棒』とか『御目出たい事がある』とか、種々の文句を都合八つ書き、皿か鉢かで中心の所を、上から伏せて文句を隱し、之を一同に示し、その八つの區劃の何れかを選ばせ、一々名を書いてから、皿か鉢を取り除け銘々の運命を夫れ〳〵一々讀み上げるのです、珍奇な文句を入れておく程興味を惹いて面白いのです

## 與へられた境地

三輪田繁子

今更らしく申上げるのもおかしいですが、人間の生活を充實させるのは、何んといつても健康です。健康はどんなにその人を明るく朗かにさせるかわかりません。艶々しい健康美は白粉や口紅の技巧と比較になるものではないのです。世の中が益々複雜になり、刺戟だん〳〵高ぶて來ると堂々とした邸宅のそばを通りすがるにさへ口ぎたなく罵倒する『あゝ、立派な邸宅だな誰の住ひだらう……』と素直に觀ることが出來ない旅行に行つた話をすれば有閑だとブツ〳〵ふくれる。美しい姿をみて美的情緒を味つて微笑んでゐるといふ樣な事が出來ない。宗教にも『虛心』といふ言葉がありますが、正しい心を養ふためには物を正しく觀ることが必要です。わたしは醫者腹立てず、物欲しがらずそれで長生き……）といふのであります。お酒や御馳走の暴飲暴食でお腹をこはしとんでもない見當ちがひの事をブツ〳〵怒つたり、他人が新しい着物を着ればそれがうらやましくてぢつとして居られない、だん〳〵高ぶて來ると堂々とした邸宅のそばを通りすがるにさへ口ぎたなく罵倒する『あゝ、立派な邸宅だな誰の住ひだらう……』と素直に觀ることが出來ない旅行に行つた話をすれば有閑だとブツ〳〵ふくれる。美しい姿をみて美的情緒を味つて微笑んでゐるといふ樣な事が出來ない。宗教にも『虛心』といふ言葉がありますが、正しい心を養ふためには物を正しく觀ることが必要です。わたしは醫者ですから、榮養食といふ方面は勿論嚴重ですが、精神方面も特に注意をはらつてゐます。物事にクヨ〳〵しないこと、小さいことや目先のことに全神經をかたむけ、心にゆとりのない微笑のない女になることをさけようと何時も心掛けてゐます。

◇

心にゆとりのない女は六月の梅雨のやうにじめ〳〵した暗い感じを相手にあたへ妻は夫から敬遠され終ひに空虛から憂を失ひ、若い女性は友達もなく、自然緣遠くなつて行きます。ダイヤの指輪で飾つた神經質の奥さんがオド〳〵する子供をしかりながら、上等車に乘つてゐる光景より、お多福の面から脫け出したやうなお内儀さんが、これまた惠比壽さんのやうな御主人との間に、お天陽樣がわらつたやうな坊やを中心にした下等車風景の方が、どれ程和やか、しれません、すべてあたへられた境地を樂しむといふことは、どれほど人間を明るく幸福にするかわかりません。

謹賀新年
Kitano Galan e Cia
各種委託販賣
直輸入外國種子、種子芋並ニ園藝一切
北野ガラン商店
聖市 ビネイロス カルデアル
アルコベルデ街 四二五
電話 八一二七六五

謹賀新年
浅倉歯科院
聖市 グローリア街 三五二
電話 二一六八四八

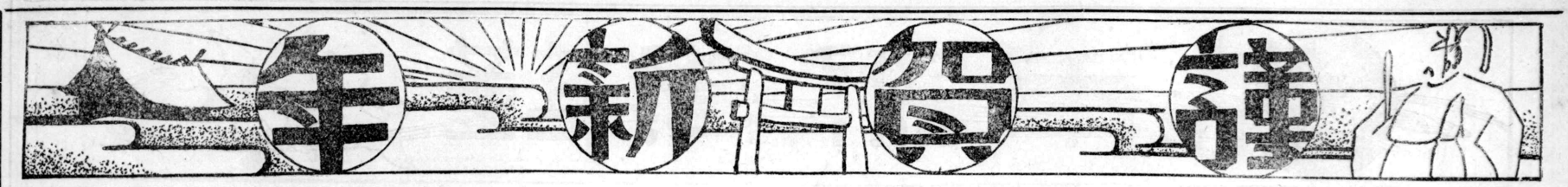
謹賀新年
鮫島直哉

謹賀新年
鈴木季造
ブロミツソン町 郵函 二五
電話 七一二五〇〇

謹賀新年
瀬ノ上商會
精米珈琲精撰 農産物
賣買及委託販賣
ノロエステ線 グワララペス
郵函 五〇番
電話 一二番
精米場 ノロ線 ガラサイ町

謹賀新年
木下法律事務所
辯護士 公証飜譯人 木下正夫
聖市 リアシエーロ街 一一A三階
電話 二一五九三六

謹賀新年
カナカオ化學工業株式會社
本店 聖市 ルア ブタンタン 二番




# 日本語が第一だ

アラ、クアラ　池永生

△

子弟の家庭教育は何んと云つても先づ日本語、正しい日本語を以て第一とせなければならぬ、我が在留邦人の何處の家庭でも子弟に對して正確な日本語を使用してゐる處ほど、果床しくもあるが、又なんとなく堅實な家庭のやうに思はれる之れに反してボンヂイアからボアノイテに至る悉くブラジル語で、丸で外入のフアミリアにでも行つたやうな家庭は、どうも一體の空氣が堅實でないやうに思はれる、私は三十年のブラジル生活でその感を年々强くするものである

△

歐洲人の家でもドイツ人ならドイツ語イタリヤ人ならイタリヤ語を以て親子兄弟が話し合ふ家庭は、ブラジル語だけで話し合つてゐる處よりも人間がうんと上等のやうに見ゆる、高尚の品位を感ずるし、實際そうした處の子弟は比較的のマジメなやうである

日本人でありながら親子が言葉の上で全く外國人同士のやうに、意思が相通じないで、どうして子供の教育が出來やうか、結局はだん／＼齡をとるに從ひ親は泣かさせられるに違ひない日本語さへわからぬ子供だから日本人が當然有して居る思想精神は勿論ゼロである、だから忠孝一本の精神など藥にしたくも持つてゐないのは止むを得ない

△

此頃、リンスの青年會で時局の批判會をやつた記事が日伯紙に散見されたが、あれを見ると日本語が克く解つてゐない第二世達が勝手な熱を吹いてゐるものとしか想はれない、日本の家族制度から觀ると從軍を志願しては後のことが、どうのこうのと論じてゐたやうだ、實に呆れて物が言へない、日本は忠孝一本の家族主義の國であればこそ一旦有事の場合には、ひたすら君の爲め國の爲めに進んで愛する親も妻も子も顧る遑がない、悅び勇んで祖國の爲めに一身を献上するのだ毎日の母國よりの新聞電報でも知らる、如く中にはズイブン悲慘な生活、境遇に在る出征兵士があるが、それでも笑つて殉國の死地に邁進する所を以ても、如何に日本の家族制度とその精神が小さい個人の利益を犧牲にするか、自ら明かとなるではないか、つまり日本人としての氣持もと云ふものは口で說明の出來ない所にある、之を例へば夫婦や親子の愛情と同じく一々口に言はれない眞實味から君國の爲めに身命を鴻毛よりも輕しとするのである、それを一々クワクワをこねるやうになつては日本人としての價値は無くなるのだ

△

所詮そういふ第二世のを出すのも家庭が惡いからだ日本人としての家庭教育をおろそかにして居るからだブラジルで生れたからブラジル人だとは云ふもの、それは法律上國籍がブラジルに在ると云ふだけで、日本人の血はどこまでも日本人の血だ『エウ、ソウ、ブラジレイロ』と威張つてみた所で、外人からは矢張り『オ、ジヤポネース』とか呼ばれはしない、顏の黃色を白色化することも、低い鼻を俄かに高くすることも到底出來ない限り、矢ツ張り日本人の子は日本人の子である、此の自明の道理がハツキリして來れば第二世の家庭教育――精神教育は何を中心として如何に行ふべきかと云ふ根本問題が信念的に決定するだらうと信ずるものである

△

「小供は物の値段」といふ觀念は既に古い、將來の世界を考へるとき、私達の經濟知識は先づ小供時代から植付けることが急務だと思ひます。

物の値段

「小供は物の値段などを聞くものぢやありません」親が小供にこんなことをいつては飛んでもない、食卓にて行きます紙はコツプの下をすべつて美事、コツプに手を觸れずに拔き取れます

◇

白銅貨を絲で天井から釣り下げます、この絲に火をつけますと、火焰は炎々と絲を傳つて燃え上りますが燃えた絲は灰にならず、白銅貨はそのまゝ釣り下つてゐます

【方法】バテレンの秘法でも何でもありません、糸は明礬液を浸して日に乾かせたもので、又塩水や醬油をしみ込ませて乾しても同樣に出來ます

これで奇術は閉會いたします、今度は皆さん戸外へ出て遊びませう

▽……

▽……

# 日支事變に對する我二世の態度

## 慈愛深い父母の國にすら愛着を感じない者がどうして在住國の爲に忠義を盡し得るか？

左の一文は竹田八十一氏が米國ロス・アンゼルスで發行する愛國新聞『加每』に寄稿されたものであるが、同じく在外日本人として今次の日支事變に際し如何に第二世の態度を觀るかと云ふ点で大に同感の点が多い、氣持ちには何等の差異はない筈だ『一旦海外移住を決心して日本を出たからには召集令狀が下らない以上進んで志願する奴は大和魂のウツ言云つてゐる奴だ、我等は血の氣の多いラテン民族とは違ふぞ』と云ふやうなウツ言を言つてゐるものに採りては正に百讀千考の大文字である、特にブラジル育ちの青少年に精讀をすゝめたい

私は先般日本から渡來した一旅行者である、嘗て東部に二十有余年居住してゐた事があり、多數來人有識階級者の知己も有して居ト、米國人の心理狀態も知悉してゐる積りである。

今回の日支事變に對し、桑港方面でも當羅府でも、英字紙の投書欄などで甚だ首肯し難い第二世諸君の意見がチヨイ／＼目につくので某日本人に就いて糺し、事變以來第二世の態度なるものを詳細知る事を得たのである。

△

私は當地在住の親友一來人にその話をした、彼氏も既に英字紙で一二の記事を見たといつた、そして「第二世が斯かる際その樣な態度を示したとしても、米國人の多數は彼等を見直さうとはしないであらう」と卒直に述べた、「胸の奥から出た言葉でないと社會は聞かぬ、第二世の意見には無理がある、それは恐らく彼等として自分等が米國市民であるといふ彼等の立場をハツキリ米國の社會に認識させやうとするゼスチユアーであらうが、さあ識者ばどう見てるかなア、却つて反對の効果を收める樣に思はれるなあ」と苦笑した。

△

東部なぞでよく見受けるが黑人が皮膚の色を白く變化させ樣と思つて劇藥を用ゐ得體の知れぬ面色なぞをしてゐる者がある、而も彼等は徹頭徹尾黑人であり、見る者をして一種の不快を感ずしむるに過ぎぬ、日本人の家庭で日本人の兩親に養育された第二世は、彼等の皮膚が黃色である如く、ヤハリ日本人である、彼等が如何なるゼスチユアーを用ゐやうが、全然無知識階級の者ならイザ知らず有識者ならば私の親友同樣「何を本心でもない事を云つてゐるのだ」と內心嘲笑するであらう。

△

若は私等の母の國である、父の國である、日支事變に際しはこれ／＼の理由がある、同情するのは當然である、君等も認識を改めて呉れ」と敢然聲言した場合、米國人は彼等をどう感じるであらう眞實の聲として耳を傾けぬであらうか、第二世は「我々の祖國米國が第三國とでも戰端を開く場合、我々は身命を抛つ用意がある」と廣言するであらうが、慈愛深い父母の國にすら、微塵の愛着すら感じない、云はゞ多數の俗論に迎合する以外、行くべき道を知らぬ第二世の所謂愛國心なるものを、米國有識者はドレ程に買つてくれるであらう

△

日本人第一世の指導者も、兩親方も亦間違つてはゐるまいか、今日でこそ日本は斯樣な些細事を問題度は早晚批判され議論さる、事となるべきは當然である、第二世こそ日米意志疎通の楔ともなり、親善の楔ともなる賴母しい存在であると期待された事は完全に裏切られ彼等は單に衆愚に動かされ人氣に迎合する安直なアメリカ人以外の何者でもないと斷定された時第一世は永年冠せられた「棄民」の汚名を更に甘受する外はなかろう、何故かなれば彼等一世の指導者なる家庭なりは斯かる日米兩國に喜ばれぬ卑屈な第二世を養育したからである。

△

才　ベンチヤラは結局相手をして厭がらしめる、第二世が如何なる態度を表明しやうとも、白人は彼等を呂本人としてより取扱はぬ、歐洲大戰中皮膚の色の同じきドイツ系市民（ドイツ人の第二世即ち國法上當然のアメリカ人が）すら米國に於て壓迫された事實を顧慮すべきである、今にしてオベンチヤラ態度を改めざれば彼等は日米兩國から蔑視さる特種階級の者となりはぬせか。

## 正しい經濟知識は子供の時代からかうして植ゑつける

「金はいやしいもの」といふ觀念は既に古い、將來の世界を考へるとき、私達の經濟知識は先づ小供時代から植付けることが急務だと思ひます。

物の値段

「小供は物の値段などを聞くものぢやありません」親が小供にこんなことをいつては飛んでもない、食卓についた時は話の初めに自分の食べてゐる肉がいくらか茶わんは？といふ風にどし／＼敎へるべきであり、デパートへ行けば品物の値段を聞かせてやる、あるひはもつと根本的に貨幣は如何なるものか、紙幣は如何なるものかなどを平易に話して聞かせることもまた大切でせう

數の觀念

小學校などでは算術の時間に盛んに暗算をやらせて見たいと思ふ、暗算は金の勘定の基礎となるのですから是非實行してほしい

物の買方

「買物こつこ」といふのを子供にやらせたらどうかと思ふ、これはまゝごとの形式でもよいが、出來るなら監督者が小供にたとへば一圓を渡し、これで三人分の晚の食事材料を調へて來いと命ずる、買つて來たら監督者が買つて來たもの、買方等について批許をしてやる、これは歐米諸國で實行してゐる小學校や家庭かあるが、非常にためになると思ひます

分　業

これは經濟の上には大切です、今桃太郎の話を持出しキジと猿と犬が富を得るためにどんな分業をしたかといふ事を小供に話すのも面白いと思ひます

小遣ひ

小供には金を持たせない、といふ流儀には反對です、一週間十錢とか月一圓とかいふ風に金を與へておいて小供が自分で必要だと思ふ買物を自分で買はすやうにしつけたい、これは物の値段を實地に覺える事にも役立ちますが、その上自分の買つた鉛筆が、これだけの値段でこれだけの價値を持つものだといふ物の價値に對する知識を認識させる事に大いに役立つのです、若し無駄遣ひを恐れるならばあらかじめ一週間なり一月なりの豫算を立てさせ、小遣ひ帳に收支をつけさせる習慣をつけるべきでせう

## さあ／＼皆さん――奇術の始まり／＼

これは素敵に面白い！

【方法】机の下から三つ積重ねてあるマツチ箱の下へ持つて行きます、どうです、手も觸れず動かしもせず、正にその下へ入れた譯でせう

◇

一枚の紙の上にコツプが一個伏せてあります、もとより種も仕掛もありません、このコツプに手を觸れないで靜かに紙を取るのですわれと思わん者は一つやつて見て下さい

【方法】紙の一端から順次にクルクルと卷いて行つてコツプの所まで來ましたら尙ずん／＼と卷いさあ／＼皆さん、これから奇術大會を始めます、昔の奇術とちがつて一寸頭を働かせるとどなたにも出來るお慰み、さあ／＼皆さんお集まり／＼先づ最初は此の机の上に三個のマツチが積み重ねてあります、そして今一個のマツチ箱がこゝにあります、この重ねてある三個のマツチ箱へ決して手を觸れないで、又決して動かすこともしないでチヤントその下へ今取り出しましたマツチを入れたいのですさア出來ますか、出來ないの？それでは私がやつて見せましたら尙ずん／＼と卷い

謹賀新年
海外興業株式會社
伯國支店
C. POSTAL 3015 S. PAULO
アニユマース農場　エメボイ　分讓地
レジストロ植民地　セツテバラス植民地
アルマゼン　海興　ジユキア　殖民地
アレクリン精米會社　A―O　海興原商會
リオ駐在員事務所　リベロン駐在員事務所

謹賀新年
リオ醫大出身
伯國歯科醫學士
北川重信
診療所　聖市イルマン シンプリシアナ街二二（伊藤陽三商會二階）
診療時間　午前八時……十一時、午後一時……八時

謹賀新年
御旅館　ニッポン
西川智鞆
聖市　タバチンゲーラ街　四二
新式V8アウト番號　九五九八（ラヂオ付）

Sociedade Colonizadora do Brasil L.T.D.
RUA ANNITA GARIBALDI, 217 S. PAULO
謹賀新年
有限責任
ブラジル拓植組合
サンパウロ　本部
バストス　移住地
チエテ　移住地
アリアンサ　移住地
トレスバラス移住地

謹賀新年
青物委托販賣
田場エミリオ
聖市　青物市場內
バラツカ　三三
電話　二一九二一五

謹賀新年
至誠　木村洋服店
聖市　オンゼ デ アゴスト　六四A
電話　二一五三六六

謹賀新年
北大醫學士
今田求
リンス市

（賀）（正）
金子洋服店
ルア　コンセレイロ　フルタード
二〇二　電話　二一三〇三九

謹賀新年
一、農產物賣買
一、同委託販賣
一、リオグランデ產米直輸入元
本店大原兄弟商會
聖市　バウラソーザ街　二二四
電話　四二八三一
一、精米、珈琲精撰所
農產物仲買及倉庫
支店　アラサツーバ
一、精米所、及倉庫
農產物仲買
支店　グアラ、ペス
一、農產物仲買
支店　ミランドポリス

# 謹賀新年

## ぞ時常非の育教童兒

### 健全なる精神は強い身體から

#### 姿勢が曲れば根情も曲る

先づ好い姿勢をつくる事

△身體の優美と敏捷なる精神は何と申しても好い姿勢から生ずることは疑ひの余地はないのである。好い姿勢の人は年老ても健康を永く保つことは既に皆樣も御存じのことであらう。

好い姿勢の少年は學校の成績もよく快活で人に愛され、青年時代に於ても、學校、社交界及び仕事場に於て上の人から褒められ、やがて人の長に押し上げられるのである、姿勢が眞直なれば壯年時代にても益々盛んで元氣潑溂として他の人より十年も若く見られ勝である。更に子として最も嬉しいことは兩親が老ても丈夫でニコ〳〵として活動してゐることである。姿勢のよい老人は必ず強壯であるが姿勢の曲つた人は根情も曲つてるとも言ふが一何時も文句が多く、病氣ばかりして孫や子に厄介をかける事が少くない

△扨て姿勢の惡いといふ狀態を簡單に申し述べるならば姿勢の惡い人は頭部が前に出て顎が下つてゐて、胸が狹く脊はネコ脊、兩脚は前方に曲つて見るからに病人のやうである。好い姿勢は健康を意味し惡い姿勢は不健康を意味する事を忘れてはならない。姿勢の惡い人は必ず頭痛、腰痛、肩の凝り、便秘等に惱み、背骨の屈曲が甚だしければ病症として內臟下垂、婦人病中耳炎、鼻カタル、不眠症喘息、高血壓、神經衰弱、癲癇、痔疾、發育不良等の原因ともなるのである

△腕をつかへば強い腕となる頭腦を使へば頭腦が明晳となる如くよい姿勢を造るにも努力が必要である姿勢をよくする方法は若いうち程容易に出來るが老いたる人程夫が難事である恰も圓丁が曲つた松の木を眞直にする樣なもので小さい松の木ほど容易である、故に幼い頃程樂に其の姿勢が矯正されるのである。よい姿勢もわるい姿勢も習慣からとのみ申されないがよい姿勢を保ちたいと努力する時、その觀念が習慣となつて、つひに眞のよい姿勢の所有者となることが出來る。

姿勢矯正法としてスエーデン式体操もあり、メヂカルジムナスチックもあり、又米國にて盛んに好評のあるカイロプラクテック醫術等がある

△古代の日本、支那或はギリシヤ、ローマには强壯で青年や軍人が多かつたのも姿勢矯正法に熱中したからと信ずるのである、先年オリムピックに集まつて一位二位をしめた世界各國の選手達の眞直な姿勢には驚かざるを得なかつたのである。ネコ脊の人や蒼白顏の青年等では到底或過激な運動に第一位をしめる事は出來ない。更に一例を擧ぐれば最近九十二歲で死去した百万長者ワーナメーカーの長命と彼の明晳な頭腦と一代にして巨万の財產を把握し得たのは永年姿勢矯正法たるカイロプラクテクを愛行したからだと彼は存命中告白したではないか。

何故カイロプラクテクは姿勢矯正法であると同時に健康增進であるかと申せば先づ曲り易い脊柱骨を調整し三十一對の脊髓神經の壓迫を自由にし神經の感應力や傳送力を增進せしめるからである。皆樣もすでに御存知の如く、內臟一般、毛髮かい指先に至るまで神經の司配下にあるのである更に姿勢矯正法は現今の非常時に於て最も急務なことではなからうか。

△躍進の日本を祖國とする我れ等大和民族は今や大なる責任を背負ふてゐるのである。東洋の發展及び世界平和を双肩にして立ち得る堅忍不拔の大和民族であらねばならない。今は眠つてゐる時ではない。憂鬱になる時代ではない。大和民族の光輝ある時はこれからであるこの時季を失へば永遠に大和民族の飛躍する機會は來ないのであらう。この非常時に當つて何が最も必要であるか、然り剛健なるからだと不撓不拔の精神と明晳なる頭腦である。云ひかへれば體育、智育靈育の三つである。

△今や大和民族は智育に於ても靈育に於ても歐米人に比しておとらないけれども体育に於てはまだ〳〵歐米の比較にはならない。靈育智育のみが、いくら發達したところで、からだが虛弱であつたならば、決して强國民とはいへない。

靈智體が三つ揃ふてこそ完全なる强國民であると思ふ非常時は今や各國に到來してゐる。英米は世界の權力を維持せんものと互に睨み合つてゐる。東洋の一角には我等の祖國日本が東洋平和のために奮鬪してゐる。共產國ロシヤも、スペインも青少年を勵ましてゐる。伊國のムソリニーも、ドイツのヒツトラーも、各百万といふ青少年の體育增進法に熱中してゐる。二百年も眠つてゐた蒙古民すら目ざめて立上がつたではないか今は全く非常時の火蓋は切られたのである。

△此非常時を越え行かんとするに如何なる資本ありとは雖ども健康に勝る資本なく例へ無限の財源あらうと、若し健康なくば如何せん勿ちにして苦悶の中に投ぜられるのである。

健康とは調和せる人體生理を言ひ、病は不調和なる人体生理を言ふ。健康は過然に得られるものでなく一度病に陷れば容易に恢復するものでない、故に非常なる努力と忍耐を要するのである。

△抑健康の源泉は眞直なる姿勢にあるので他にはないのである。姿勢の眞直なる人は單に風采の美のみでなくいつも元氣潑溂として職務に着實でいかなる難事にも屈せず、忍耐力强し、頭腦は常に明晳で事に當つて失敗少く少壯にして成功の途に向かふ事の出來る人である。實に姿勢は吾人の運命を支配すと申しても過言ではない。而して姿勢調整は處世上の根本義である、動ともすれば吾々はこの尊い眞理をおろそかにする傾向があるので殘念でならない現代に於ても、ギリシヤ、ローマ時代に山野を走つた選手達の健康美を我れ等の青少年に奬勵し保存し得るならば、我れ等大和民族の大發展の確証を得るのである。

然らばよい姿勢とはいかなる狀態を言ふのであらうか。然り好い姿勢とは頭が前にも後にも出ずに眞つ直ぐにして、肩は下りもせずや、後方に引き上げ、胸は前方にして上方につき出て腹部は引き込み脊中も兩脚も眞つすぐでなければならない。眞つすぐな姿勢はからだの中心即も重心から離れないから、働く時も、歩行する時も、はた又腰掛ける時も余計な力を要しない却つて曲つた姿勢の方が、余ほど骨が折れるものである。

（ドクトル佐藤稚夫述）

## （童話）強く正しく

こういち・つくる

「强く正しく」なんといふ力强い言葉でせう。

道夫君はこの言葉をモツトーとして居りました。ですから學校では毎學期級長で通してゐます。

道夫君の組の生徒は、皆道夫君を心よく思つて居りました。だけど副級長の久男君だけは、道夫君と仲が惡いのでした。久男君は二親がそろつてゐないで母一人、子一人なのです。それがために心がひがんでゐるのです。組の自治會の時なども、久男君は道夫君の反對のことばかりおし通さうとするのです。

久男君はだん〳〵と、組の生徒の爲に遠ざけられて居りました、道夫君はいくら久男君に惡くいはれても決しておこりませんでした却つてやさしい言葉さへかけてやるのですが、それをみんな惡くしかとらないのでした。二學期になりました。

久男君は、みなと仲は惡いけれど、やつぱり出來るので副級長でした。級長は勿論道夫君です、今日は二學期になつて始めての自治會です。みなはそれ〳〵の意見をのべ、それは黑板に次々と書かれて行きました

久男君の意見は相かはらず道夫君の反對でした、先生は、また始まつたのかと困つた顏をしてゐられますけれどやはり久男君の意見はやぶれてしまひました、久男君は男らしくもなく、大きな淚をボロツ〳〵と二つ三つこぼしました。次の休み時間です、道夫君は久男君の肩にやさしく手をかけてなぐさめてやるのでした、だが久男君は

「い、んだよ、君は君の友達と遊んだらい、だろう。君は僕をきらひなんだからね」と、あつけなくはねつけるのでした、けれど道夫君は、愉まうとはしませんでした。かへつて可哀想に

おもふばかりでした。

その日の歸り途です、道夫君が十字路へ差しかゝつた時でした、

「あぶない！」先へ行く久男君のわきにオートバイが勢よく走つて來たのです。

「あぶない！」

何もかも忘れてとびつきました。おかげで久男君ははねとばされもせずにすみましたが、オートバイの勢があまりつよかつたため、だきこんだ道夫君は、手の指を怪我してしまひました

久男君はおどろきましただつて自分と仲の惡い筈の道夫君が助けてくれたのですから。おまけに自分のために、怪我までさせてしまつたのです、久男君の心は

「道夫君ありがとう……僕が惡かつたのです、今度からは仲よく仲よくして行かう」

「いやなんでもないんだよ僕はたゞ人間としての道を行つただけなんだよ」

道夫君の心こそ、本當の人としての立派な心なのです。强く正しく——私達もこれを學ばなければなりません。

（をはり）

## 白襷隊長重傷に『パ、仇は討つよ』と

### 勇士の第二世

#### 大尉夫人の健げさ

○○部隊長敵前上陸第一歩に第一線指揮の鶴泰茂雄大尉は白鉢巻白襷の決死隊長として敵陣に斬り込み銃火をくぐり戰友の屍を、のりこえ○○堤防上日章旗をひるがへし○○部隊上陸最初の凱歌をあげつゝ、重傷に倒れたが同大尉は隊內切つての銃劍術の達人高知市小高坂西町一二一の自宅を訪ふと靜子夫人（三五）はお友達の竹內大尉、片山中尉、安岡少尉らの戰死傷が傳はつたので夫もちつとしてをれぬ性質ですから何かやつてをるんだらうとニュースばかり氣にしてゐました主人は私の口ですが、なか〳〵元氣ですから負傷がよくなればきつとまた一働きすることでせう。

と語り、長男の高知縣師範學校附屬小學校四年生泰美雄君（一一）はパパ奮戰の快報に思はず万歲を叫び

お父さん、やつたな、補正行は十一歲で戰場に出たといふから僕だつて行くよ、そして、お父さんを射つた仇を討つよ

と勇ましい抱負を語り健氣な大人ぶほ、ゑませた

同大尉は福岡縣八女郡北山村出身鶴福太郎氏（七〇）長男で福太郎氏は鄕里にゐるが日清役の勇士尊今村正氏は海軍、次弟鎭雄氏は陸軍（各退役）

三男來氏は（現役）で四人兄弟こと〳〵とく軍籍にあり大尉は臺灣聯隊の一兵士から身を起して陸士を終へた俊才、壽美雄君（一一）を頭に男子のみ四人があり皆軍人にすることが大尉の宿願である

## 「食べ合せ心配」御無用

昔からいひ傳へられてゐる「食べ合せ」は果して科學的に見て有毒でせうか？

◉梅干とうなぎ、絕對に中毒しません、但し青梅中には青酸といふ毒物があるのでこれに當るとはげしい中毒を起します。

◉たこと酢と、しようが、お酒の肴などには絕好の付き物で毒になるはずはなく胃腸の弱い方が不消化なタコをたべて下痢することがある程度でせう。

◉生梅と水飴、なま梅の青酸の關係で飴とは關係ありません。

えびとミルク、えびは腐敗しやすくその結果生成されるブトマイン樣の毒物の作用で中毒を起すことがありますが、同食の結果ではありません。

◉タニシとそば、タニシはえびやカニと同樣腐敗しやすいためで、食べ合せの結果ではありません、以上述べたのは「食べ合せ」といふものはないのですから、皆さん安心してどし〳〵召しあがつて下さい。


謹賀新年

聖市中央青物市場內
日本人親睦會

加古淺三　比嘉爲吉　伊佐眞苅吉　岡部英雄　行本住雄　仲眞良能　金城睦守　松尾巳之吉　義村義秋　松本奎一　佐々木喜守　中村太郎　戸谷善太郎　小林庄平　全一衛　佐藤啓次郎　新垣幸一　仲本牛　山崎藤吉　全クニ　天木舍　加古みえ子　由迫賴之　小川スマ　全トキコ　佐藤トキエ　高橋林　上田和重　新田平吉　野島ツル　全ミツ　小川唯七　上間利順　田中重夫　行本清作　渡邊恒一　全シヅ　佐藤豐　上間利盛　新垣龜伍　野島猛　Jose Junco　Mario Oliveira　Francisco Napori　Noemia Cruz　Modesto de Liso　J. Ramoa（順序不同）

謹賀新年

山西干男

市內　タバチンゲーラ街　六八
電話二三六六六

謹賀新年

ホテル福山館
內海彌三郎
リンス市

謹賀新年

カーザ東山
ノロエステ總代理店
間崎三三三一
プロミツソン
郵函一六番
電話五〇番

謹賀新年

ユニオン産業組合

○七九一・四　電　七七　スロルカ・ルゲミ・アル　庫倉ロウパンサ

謹賀新年

旅館組合

聖市

常盤　館主　石原桂造　コンセレイロ　フルタード街　一A　電話　二一三六九〇

末廣　館主　中山忠太郎　コンデ　ド　ビニヤル街　一八四　電話　二一五六三八

萬平　館主　櫻木庫藏　コンセレイロ　フルタード街　九三　電話　二一四四七六

東京館　館主　仲村渠三郎　マウア街　二九一

旭　館主　秋田粂三郎　アラメーダ　プラド街　一五五　電話　五一三二八〇

サントス

成功館　館主　古謝將義　セナドル　フエージヨ街　三二二　電話　五二五五

潮　館主　前田吉太郎　ブラス　クーバス街　二三九　電話　五一八一

三笠　館主　小淵友市　ブラス　クーバス街　二六四　電話　二九五八

平和　館主　仲村渠三郎　ブラツサ　ジヨゼ　ボニフアシオ　五一

# 謹賀新年

## 孝子留三の墓

今から百五十年程前、伊賀國阿拜郡國府鄕東條村に留三と呼ぶ八歳の子供があつた。

百姓忠七といふ者の孫で父はなく、母ほりんといつた。家は非常に貧しく、田地二十五束ほどを作るだけで、家内中が食ふほどもなかつたのにその上忠七は六十八歳で持病のたんせきで患らつて起きふしも自由ならず、母りんはまだ若くはあつたが、生れつきの病氣で田畑を作る力もなく、ぶら〳〵と家の中でわづかな内職をするぐらいだつたから、家はいよ〳〵貧しくなり、その日の食にもさしつかへるやうになつた。留三には十歳になる亀一といふ兄があつたが、家の口をへらす爲に上野城下の油屋へ奉公にやつたので、一家の中で滿足に働ける者は一人もなかつた。

仕方がないから、忠七老人は杖にすがつて、一里二里の他村へ物乞ひに出、留三もまた村人に袖乞ひしてやうやく露命をつないでゐた。村人は、實直な忠七老人や、感心な留三に同情して、或は皆で一升づつの米を持ち寄つて與へたり、或は隣近所が世話して庄屋から米を借りてやつたりしたが、祖父や母の病氣は日に日につのり、もはや留三一人の手で養ふよりほかに手がなくなつた。

留三は元來孝心深い子供であつて、七つか八つで、よく二人の病人の面倒を見痛い所をさすつたり、お粥を煮たり、家の中を掃除したり、何くれと祖父や母の用事をして、いはつたが何分にも幼少のことと、自分の手で働いて二人の病人を養ふことは出來ない。やむを得ず、村中を初め、遠い他村にまで出かけ行つて物乞ひをし、やうやく二人を養つてゐた。

留三は、乞食をして歩いても、決してたゞの乞食でではなかつた。何かを買ふにも、一度に澤山貰ひ溜めしてから家へ歸るやうなことはせず、少しでも食べ物を貰へば直ぐ家へ持つて歸つて、まづ祖父に食べさせ、又出かけて行つて、何かを貰へば直ぐ家へ歸つて母に食べさせ、自分はその後でなければ決して食べなかつた。或時、一里もある隣村の、さなぐ町の伊勢屋といふ茶屋へ行つた。伊勢屋の人が留三を氣の毒に思ひ

『留、お前もお腹がすいたであらう。飯を食べて行けどうだやや、飯に汁をかけてやろか？』

といふと、留三は、

『祖父さんにやりたいから飯だけいたゞかしておくれ』といつた

『お前食べればいゝ、ではないか。子供は腹のへるものぢや。』

『いんえ、わしは丈夫ぢやから食べなくともえ、が、お祖父さんやお母は病人ぢやから、食べさせねば、かならだがもたぬ。』これを聞いてゐた一人の旅人は、たいへん感心して、自分の膳にのつてゐた海老をつまみ上げ、

『ぢやあ、わしがこの海老をやるから、これをお前が食べな』といふと、留三は眼を丸くして、

『海老。こんな珍しいものは、わしが食べてはもつたいない。おつ母、持つて、やります。』

すると、もう一人の旅人もたいへん感心し、

『さて〳〵感心な子ぢや。……、わしが海老と飯をやるから、それを食べて行け』といつた。そこで留三は初めてそれを自分が食べ、前に貰つた分は直ぐに家へ持つて歸つた。

また、その年の秋九月、母が病床に寢てゐると隣村から祭の太鼓がのどかに響いて來た。その地方ではお祭には何處の家でも甘酒を飲む習慣があつたから、母は、ツイ思はず『甘酒が飲みたいな』といふと、留三は、直ぐ一里半もある隣村へ出かけて行つて、一杯の甘酒をもらつて來て母に呑ませ、母の喜ぶ顏を見てから、また一里半も出かけていつて、今度は祖父に呑ませ、自分は一口ものまなかつた。

かうした留三の孝心は、だん〳〵近郊近在の評判となり、たうとう殿樣の耳に入つたので、殿樣も痛く不便に思はれ、それからは毎日米六合づつをお下げ渡しになるやうになつた。それ故留三の家は暮しも少しは樂になつたので、留三は朝から晩まで、祖父や母の側につき、つて看病した。

ところが、翌年の八月母は遂に死んでしまつた。留三は、はたの見る目も氣の毒な程泣き悲しみ、村の人が河原へ建て、くれた墓へ毎日おまゐりして、水で洗つたり、花を立てたり、貰つて來る御飯や薯を供へたりして、てきてゐた時と同じやうに亡き母につかへた

或る日大雨が降つて川水が高まつたことがある。眞夜中頃政右衛門といふ村人が、大水になりはしないかと、川原に出て方々を見廻つてゐると、川原に一人の子供が立つてゐるではないか。

『誰ぢや、そんな所に立つてゐるのは。大水が出たら流されてしまふぞ』といふと、

『わしわ留三ぢや』と答へた。

『どうして、そんな所に立つてゐるのぢや。』

『でも、大水が出たら、おつ母の墓が流れてしまうもの。わしは墓番してゐるのぢや』

『それは感心なことぢや。ぢやがな留、心配せんでもえ、ぞ、おつ母の墓は高い處にあるから、水が出ても流れるやうなことはない。早やう戻り、祖父さまが心配してるに』すると留三は泣く〳〵いつた。

『小父さま。よその人の墓は、みんなお寺の墓所にあるにうちのおつ母の墓だけは、なんでこんなところにあるねや、うちのおつ母一人、なんでのけものにされてゐるのぢや』

『留、それはな、よその人は燒いて灰にするが、お前が孝行者ぢやから、燒くのが可愛想ぢやで、そのまま此處へ埋めたのぢや。おつ母はそのお蔭で、今は西方淨土といふ極樂へ行つてゐる。たとへ墓が流れても心配することはないぞ』とさとしたので留三も、やつと安心して家へ歸つた。

重ね〳〵の留三の孝行は國中の評判になつた。殿樣は是れをお聞きになり、古今まれなる孝行者ぞ、國のほまれぞといふので、留三を御城の中へ呼んで大層の御褒美を下された。

その日留三は、いつも着てゐる乞貧の着物のままで、袋を前にかけ近所の人や庄屋につきそはれて殿樣の前へ出た。殿樣は大勢の家來の前で、直々に留三にお言葉を下され、留三の孝心をほめられ、なほ今後も……祖父母七をいたはつてやれとて、感狀と米五俵とを下された。今までにも孝行者に對しては菓子や扇子を賜よしもう一度。

ボタリ……。

が手づから感狀を下し、米を賜はつたのは留三が初めてゞある。居並ぶ家來衆も留三の孝心に痛く動かされ或はお菓子を、或は扇子を或は錢を、或は着物をとさま〳〵なものを下された。留三は大變喜んでそれ等を乞食袋に入れ、早く歸つてお祖父さんに見せてやりたいといつたので、殿樣も家來衆も、いよ〳〵感心と、乞食の子供を、わざ〳〵門の所まで送つて出た。こんなことは、ほんとうに前代未聞の光榮である。

その歸り道でも、近所の者や隣村の者までが、留三の孝心にあやかるやうにと思ひ〳〵のものをくれたので、それ等の貰ひ物は大風呂敷に一杯になつた。村の庄屋も、村が始まつて以來の名譽だから大いに祝はうといふので、留三を客として立派な御馳走をした。留三は膳についてゐる美しい鯛を見て、吃驚し、大聲で

『やア、うまそうな鯛ぢや早う歸つて歸つて、祖父さまに食はしたい』といつたので、人々は笑ふよりも先に泣いてしまつたといふことである。留三は家へ歸つて、その日の事をすつかり祖父に話したので、祖父も涙を流してありがたがり留三をほめいたはつた。

その日留三は、祖父が眠つてゐる間に、お城でもらつて來た立派な着物を着て家を出かけたので、村人が何處へ行くのぢやと尋ねると、氏神樣とおつ母の墓へお禮詣に行くのぢやといつた。どこまでも感心な留三ではないか、孝子留三の善行は、百五十年後の今日も府中村の自慢の一つとなり『孝子留三の墓』といふ一丈五尺もある花崗石の立派な碑が縣道のかたはらに建ち、四時村人のむける花が絶えないといふことである。

## 童話

## コンコン小人

寒山雅雄

雨の降る日でした。三郎さんがお縁側でおとなしく外をながめてゐると、外の樋を傳はつて、ポタリ〳〵とかすかな音をたてながら小さな銀の玉がひとつひとつ、落ちてゐるのが見えました。銀の玉は、途中で一度くるりと宙返りして、ギラリと光つて、勢ひよく下の水溜りにおちてゆくのでした。

『なんてきれいな玉だらう』と、三郎さんは考へましたが

『よし、あれを、つかまへてやらう』

三郎さんはお座敷へいつて新聞紙を一枚持つて參りました。そして、それを兩手でひろげて、お庭の方へつきだしました。

ポタリ……。

銀の玉は、また途中でギラリと光つて、一直線に、三郎さんのひろげてゐる新聞紙の上へおちて來ましたしめた、と喜んで三郎さんはさつそく、新聞紙をのぞいて見たのですが、何と云ふ事でせう、そこにはあの美しい銀の玉は無くて、たゞすこし水でぬれたあとがあるだけでした。

……◇……

『はてな』と、三郎さんは首をひねりました。きつとほかへ落ちたに違ひない。よしもう一度。

ポタリ……。

今度こそ大丈夫、と三郎さんは新聞紙をのぞくのでした。矢張り銀の玉は無くて、ぬれてゐるだけなのです。三郎さんは何だかくやしくなつて參りました。くやしいので何度も何度も繰かへしました。たうとう新聞紙には水が一杯になりはじめて、その内にそこがビリビリとやぶれそうになりました。三郎さんはびつくりしてあわて、手を引つ込めますと、途端に新聞紙はさつとやぶれて、水はザツとこぼれました。こぼれた水は縁側におちてゆきましたが、途中でくるりと宙返りして、縁側にすつくり立つたのは、何んと赤い三角の帽子をかぶつた小人ではありませんか

……◇……

小人は三郎さんを仰いでニツコリ笑ふのでした。三郎さんは二度びつくりしてお前は誰だ』

とき、ました。すると小人は

『私は雨垂小僧です。三郎さん、一つしよに遊びませう』と云ひました。

『うん、あそぼう』

と、三郎さんは喜んで答へました。まだお兄さんもお姉さんも學校から歸つて來ないので、三郎さんはひとりでさびしくてしよがなかつたのです。

二人は仲よく遊びましたお手々つないで二人で一つしよに歌ひました。

『雨々降れ〳〵母さんが蛇の目でお迎へうれしいな』

……◇……

そこへ、かあ樣が『三郎や』と云つて奥から出て參りました。

『かあさんはこれからお兄さんとお姉さんとを學校へお迎へにいつてくるから、一人でおとなしくお留守をしてゐるんですよ』

とおつしやいました。

『いつてらつしやい』と三郎さんは元氣よく云ひました。

『僕、ひとりぼやないからさびしくないや』

おかあ樣變な顏をなさいました。

『あら、どなたか、お友達がいらつしやるの』

『うん、雨垂小僧と一しにあそんでるの』

『あまだれ小僧？』と、かあ樣はいよ〳〵變な顏をなさいました。

『天から降つて來たあまだれ小僧ですよ、かあさん、ほら、此處にゐる』

と、三郎さんは得意さうに自分のわきを指さしました

『おや？』

そこには、もうあまだれ小僧は居ませんでした。縁側が一ケ所びつしよりぬれてゐました。

……◇……

『三郎さん、何んの夢を見てゐたんです』

と、かあ樣はお笑ひになりました。

『おかしいなあ』

と三郎さんは不思議さうに首をひねりました。外では相かはらず銀の玉が、キラリとひかつて、それからポタリとおちて居りました。


北歐はビール
英人は紅茶
佛人は葡萄酒

バリーでは、今万國大博覽會が開催されてゐるが、この博覽會場の建築中、工事場に集まつた各國の勞働者達が飲む飲料はいろ〳〵でしかも各國の國民性をよく現はしてゐるのが面白いといふので話題に上つた、まづ北歐の人々はビール、英國人は紅茶、イタリー人はコーヒー、オランダ人はコア、そしてフランス人は葡萄酒といふ工合であつたこれによつて各國人の性質などを考へて見ると、如何にも所變ればといふ感じがはつきり現はれてゐる、日本人ならさしづめ番茶を一杯といふ所であらう。

謹賀新年
我同胞ノ保健衛生ノ爲ニ出來テ居ル本會ヲ御利用下サイ
◉取次藥品
壞酸キニーナ錠　十二指腸虫藥　壞酸
エメチン注射藥　硫酸亞鉛水（目藥）
蛇毒血清第一　二　三號
其他六十種餘
◉無料配布藥品
△チブス赤痢豫防注射藥
責任ある醫師の証明書を要す
△痘苗
在ブラジル
日本人同仁會
Dojinkai C. Postal 2976
S. PAULO

賀正
直輸入商
羽瀨商店
聖市　イルマン　シンプリシアーナ　三〇
電話　二一一五七五
カンバラ支店
パラナ州　カンバラ

謹賀新年
ベラクルス商工組合

賀　汎ベラクルス中央日本人會
正　汎ベラクルス青年聯盟

Pharmacia Japoneza
Tel. 2-1866
謹賀新年
日本藥局
聖市　コンセレイロ　フルタード一五
電話　二一一八六六

謹賀新年
インペリアルミシン
ヤマト種苗轉送種子
伯國一手販賣元
伊藤商會
聖市　郵函　三一三二
電話　二一八七八四

謹賀新年
バザール、パウリスターノ
梅田商店
聖市　ブラツサ　ダセ　八四番
電話　二一五二八六

謹賀新年
雜貨商
カーザ　阿鷹
マリ、ア市
コロネル、ガルデーノ街三

謹賀新年
品質、値段
安心して買へる弊店へ！
雜貨部
呉服部
カーザ　瀨木
マリ、ヤ市
サン・ルイス街　七一

謹賀新年
小出藥局
小出虎雄
マリ、ヤ市
サン・ルイス街　七四
電話　一二七

謹賀新年
櫻木鐵藏
ベラクルス町

# 謹賀新年

君が代は千代に八千代にさざれ石の巌となりて苔のむすまで

# 算術の初りと

## 奇妙不思議なあそび

### 今日の算術は印度で發達

今わたしたちがつかつてゐるいろいろな事でも、そのはじまりといふのにさかのぼると發見した

**昔の人は** 大へんな苦心をしてゐる事がわかります、算術の起源といふのは昔の文明國のエジプト、バビロニヤ、インド支那等でそれ〴〵發達したといはれてゐますが、今日皆さんがやつてゐる算術はインドで發達したのだといふことがたしかめられました、しかしその

**計算法は** いま皆さんがやつてゐる樣な右のはしからたすのでなくて左から加へてゐました、まるで反對になりますね、それはインド人の習慣が左から右にうごく事が多いからです引算も掛算も違つてゐました、皆さんの使つてゐる數字はアラビヤ數字と云ひますが、算術は先づインドから

**アラビヤ** にはいりましたが王樣は大きい圖書館や天文臺などを建てて、インドから學者も澤山招きよせ、インドの書物もアラビヤ語に書きかへさせましたそのころひらけてゐたギリシヤからも書物をとりよせてアラビヤ語に書きかへさせましたが、各國の數字の中でインドのものが一番い、といふことを知つて、それに

**ギリシヤ** のものをすこし入れて工夫をしたすゑ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 といふ今日の數字の形をつくりました、それは今から千五、六百年前の話です、加法の記號＋と減法の記號－はいまから四、五百年前に發明されたもので、それが印刷となつてのこつてゐる最も古いのはいまから四百四十七年前ドイツのライプチヒで印刷された

**算術の本** の中にあります、それを百年ばかりして大數學者フランシスカヴイエタが用ひてから、次第に一般つかはれるやうになりました、しかしそのときまではまだ＝の記號もXも－もつかはれてはゐませんでした、掛算は何べんも加法をやるか割に、簡單に

**早く計算** する法ですが皆さんがつかつてゐるやうな掛算となるまでにはずいぶん長い年月がたつてゐます、いまから千四五百年前までは大變手數のかゝる方法をやつてゐましたが七百年前イタリヤのレオナルドと云ふ人が學んだのは今の掛算に最も近い方法でした、此レオナルドが書いた本に書いてあるのでわかりますが、12に3を掛るとしたら 3 6 12 と云ふ樣に答へ、一番上に

**被乘數を** 一番下に乘數をその上に書いたものださうでいまとは反對にあたもますね、レオナルドが死んでから三百年をすぎてイギリスのカスバルト・タンスオルはそのお友達のヨハンと一緒に獨逸の算術學校に學びましたが、ヨハンの書いた本に出てゐるのはいまつかはれてゐるのとかはりありません、ただ〇をはぶく法はしらなかつたやうです、この本には九九も出てゐますが、これも今日のものと同じです

## 誰の年齢でも すぐわかります

### その他二つ三つ

一年の計はお正月にあると申します、今年のはじめにどれだけの智惠があるかの小手調べ奇妙不思議な算術遊戯を御紹介しませう

**生れ月と年齢の當てる術**

あなたの年と生れ月を當て見ませう、生れ月に二を掛けてそれに五を加へ五十を掛けて下さい、その答へにあなたの年齢を加へて、それから一年の日數三百六十五を減じて御覽なさい、それで幾つになりますか、それで解りました

【この答】十七歳で十月生れとします、すると

10(生れた月)×2＝20
20＋5＝52
25×50＝1250
1250＋17＝1267
1267－365＝902

この902は百十五を加へます、すると

902＋115＝1017

となります、この終りの二桁が年齢、その殘りが生れ月になります

**思つてゐる數字を當てる術**

幾つでもよろしい、あなたの思つてゐる數字に一を加へ、之れを三倍して又一を加へ、そこへもう一度、前に思つた數を加へたものから四を減じて、出た答へを云つて下さい――それで解りました

【この答】極めて簡單で出た答へを四で割れば必ず思つた數が出ます、例へば最初5を思つたとします

5＋1＝6　6×3＝18
18＋1＝19　19＋5＝24
24÷4＝20　20＋4＝5

ちやんと最初の5が出ます

**9の不思議**

ちがつた數字二つで勝手に三桁の數をつくります、その數字を別に逆にならべてその差を出しますと必ずその答の中央の數字は9で左右二つの數字の和も常に9となります、從つて左右何れかの數字を置けば、どんな場合でもその答全體を云ひ當てる事が出來ます

**終局一〇八九**

三つのちがつた數字で、勝手に三桁の數をつくり、その數字を逆にならべた數との差を出します、それを又逆にならべた數を加へるとキツト一〇八九と云ふ數字になります、八六三を例にひきます

863－368＝495
495＋594＝1089

これはどれでためしても同じです、不思議でせう

## 名物日本風呂

# お風呂の起源は お寺の湯殿から

### 千年に余る浴湯史のいろ〳〵 哀愁雁風呂など

各方面からの分讓申込みに村長さん大いそがしです。なにしろ小犬一頭が五十圓の相場で、牝犬一頭を飼へば、一年間に收入が七百圓ぐらいになるから、馬を飼ふよりも儲かるさうで馬を賣つて、犬を飼ふお百姓がますく〳〵殖えてきました

**名前も分らぬ前**

……大怪魚を發見す

代末開の大怪魚發見さる――岩手縣下の釜石灣で、この程漁師の菊池長之助（二〇）さんが、あわび採りに行つて捕獲した怪魚は早速土地の水産試驗場に持ちこまれましたが、この怪物はちようとふぐに似て長さ二二・七センチ身體の高さ七・五センチ、幅一三・一センチ、重量が五一八グラムあります。そしてお腹のところが不氣味にふくれ上つて、水ぶくれがしたやうです

心ゆくまでに風呂の快味、手風呂野風呂内風呂の何れを問はずホンノリとぬくまる肌の觸感はこの風呂に限るのだ……

風流な日本風俗の一斷片であるこの東洋的な風呂はまさきに東西人浴風景中の一異彩であらう、以下情想にふさはしく日本の風呂のうつりかはりを調べてみる。

何しろ今は都會も地方も皆これ錢湯ならざるはなしといつた風で野趣たつぷりな入浴風景は見られないが、昔はなかなか味にとみ風流に富んでゐた、入浴の起原はおよそ古い佛典の教へにある淨身がそも〳〵のおこりであるが、たとへば七堂伽藍の七堂には必ず浴室がかぞへられてゐたし、經典の中にも肉食の不淨や罪科をはらふために僧侶たちが香湯に入浴したことが出てゐる、そしてこの寺院の浴室は坊さんばかりでなく一般の男や女にも開放してゐた、これが佛教の渡來と一緒になつて日本に移つて來た、光明皇后がお設けになつた『施しの風呂』がそれであり奈良東大寺の大湯屋も有名になつてゐる。□

しかし日本ではこの時代は取湯といつて行水をやるにすぎなかつた取湯が蒸風呂に進んで、男女混浴と錢湯が出來た、鎌倉時代になると佛陀い戒めはどこへやらと入浴が一つの娯樂になつてしまつた、だからその後妖しい男女混浴の集會場であつた錢湯風呂は辻斬り、遠射、博奕とゝもに嚴重な御法度になつた、一體蒸風呂の錢湯を最初に初めたのは伊勢興市といふ人で、これが下帶をしたまゝ入れるといふので江戸中頃まで大流行をみた久蒲生氏郷が客をもてなすために自分で頭をつゝんで風呂の水を焚いたといふ振風呂は、慶長十九年大谷隼人といふ人が發明したものでこれが今の風呂となつたわけだ江戸時代に入ると次第にフロが盛んになつて來て寛永から文政にかけて『風呂なくして江戸なし』とまでいはれる樣になり錢湯が始まりなまめかしい湯女が出現し更に江戸中の風呂屋はすべて遊女數人をおいて晝夜繁昌したために一時吉原が衰へたとまでいはれてゐる、そして湯女は一家について二、三十人控へにゐたといふ、また湯女ありがりの名妓が吉原へ出ることはその頃の一流行だつたが俠客放駒四郎兵衛の肝玉を拔いたといふ花魁勝山太夫は武士の娘で湯女のヒロインだつた、ところでその頃の入浴はまづ男女共錢湯に行くと、男は別に褌を鹽で洗濯して歸ることになつてゐた、風俗よろしからずで男女混浴や遊女抱へを禁じたのは例の松平定信であつた

□

その頃の變つた風呂を次にあげてみると居風呂、荷ひフロ、二階フロなどがある居フロは和泉堺の六左衛門が始めたもので一名居フロ船ともいつたが船の集まる所を漕ぎ歩いて一人一錢也の湯錢をとつた、これは水上の移動フロであつた、一方荷ひフロは陸の移動風景でつまり居フロを荷ひ歩いて何處にでも湯をたてた、上野の山にこのフロを幾つも設けて滿開の櫻見物をさせたりした、二階フロは俳臺藩邸にあつて大名の大評判となつてゐた、五右衛門フロもこの時代に出來た、更に鐵砲フロが出來、明治になつてから鶴澤紋左衛門といふ人の工夫で今樣フロが誕生した――この外地方で變つてゐるものに瀧戸内海沿岸地方に殘つてゐる石フロがある、これは石を積んで内部に火を焚き石を熱してから湯水を撒き蒸氣を立て、入るといふつまり蒸フロである、次に津輕地方で用ひられたものに雁フロがある、これは雁が海を飛び越える時、枝をくはえて波に翼を休めるといはれてゐるが、この小枝が海岸にたゞよつてゐるのを拾ひ集めて施しのフロを焚いたさうだが、これは今もなほ行はれてゐる。□

滿洲には〇〇温堂とか◇◇温塘など門口に大書した赤い油燈のともつた錢湯があるがこの錢湯は元々男性の專有物で日本の錢湯のやうに男湯と女湯などの區別がない、女性は決して共同フロに入らないのだ、上流婦人は自家フロを使ふが一週間に一回か二回、中流以上の婦人は脈湯を使ふ大鹽は嫁だこの脈湯を使ふ入り七つ道具の一つになつてゐる、また日本の錢湯はノーチツプで一回五錢也だが、あちらの都會地の澡堂ではチツプ〳〵と入浴料が六七十錢から一圓五十錢で低級な盆地でも三、四十錢はとるといふ話だ

## 星の競爭

グアランタン驛 イネマ小學校尋六 橋本保

僕が夜分勉強をしてからねまに入り横になつて上の方を見ると、瓦のすきまから何かピカ〳〵するものが見えました、何んだらうと思つて、ぢつと見るとそれは星の光でしたがあまり力を入れて見たので、だんだん目が見えなくなりましそこでランプをけそうと思つてランプの方を見ると今度はランプの光かまるくなつてよく見えませんでしたランプをけしてから窓をあけてみると星がみんなで、おにごつこをして遊んでゐました、あれ〳〵一つの星がにげて行きますあつちにはにげたり、こつちにはにげたりしてゐるのを見てゐると、おもしろくなりました


Washizo Sugayama
Caixa Postal 2775 Telephone 8-2681
S. PAULO

謹賀新年
日の出醤油元賣捌所
百貨商卸小賣
菅山本店
電話 八－二六八一
郵函 二七七五

齊藤好位
中平三夫
菊永武義

(賀)(正)
中山伴一郎

CASA NOROESTE
Hassib Cury Harfack
GUARANTAN
品物は總て直接製造工場から仕入れますから從つて賣價も一割引にて他店よりも安く賣つて居ります、御ひいき願ひます

(賀)(正)
コチア
産業組合
Rua Cardeal Arcoverde, 423
――Pinheiros - S. PAULO――
販賣部 Seccao de Vendas Tel. 8-1179
購買部 Seccao de Consumo Tel. 8-1857
信用部 Seccao de Credito
利用部 Seccao de Commodidade
リオ・デ・ジヤネイロ 委託販賣所 Deposito de Rio de Janeiro - Tel. 23-6221
サントス販倉庫 Deposito de Santos - Tel. 4509
モヂ・ダス・クルーゼス購販倉庫 Deposito de Mogy das Cruzes - Tel. 210
ヴアルゼン・グランデ購倉庫 Deposito de Varzea Grande
サンタ・ローザ販購信倉庫 Deposito de Santa Rosa R. Benjamim de Oliveira, 7 e 9 Tel. 2-8221
蔬菜部 Seccao de Verdura - Rua Ceres, 136 - Tel. 2-8531
醫療部 Ambulatorio - Tel. 8-1059
食堂 Restaurante
運輸 Transporte

謹賀新年
座喜味法律事務所
辯護士公訟飜譯人
座喜味盛德
聖市 ルアドカルモ 一八
三階 四〇－四一番
電話 二－四三五八番
郵函 三七三〇番

謹賀新年
齒科醫
大庭洋平
藤田數登
聖市 ピネイロス メルカド前 電車通り

(賀)(正)
サンパウロ日本人會
聖市 リアシエイロ街一一A
郵函 三一二三
電話 二－五九三六

(謹)(賀)(新)(年)
日伯シネマ社
社員一同

謹賀新年
サロン 大阪
草場健司
聖市 イルマン シンプリシアーナ街 四八番

謹賀新年
ブラジル大阪商船會社
聖市 出張所
高桑譲
津崎三壽

(謹)(賀)(新)(年)
呼寄手續迅速
エキタティバ生命保險會社
旅館主
與那嶺仁五郎
RUA TRIUMPHO 254
S. PAULO

寶臣衛
笠原勝德

Redacção e Administração
Rua Pires da Motta, 381 S.Paulo
Tel.7-1614

# NAMBEI SHIMPO

Director J. V. França　Proprietario Paulo Iquenaga

S. Paulo, 1 de Janeiro de 1938

## 續る瓦解か？瓦の解か？建設か？人々

悟道軒圓玉（作）
丸尾至陽（畫）

二九　二人とも川中へ　古人曰く　馬鹿は隣家の火事より怖い　低能な長六お花の不在中にその住居に忍び込み革袋に入つた金をとり　なほ座敷で酒を飲んで大分醉が廻つてか　長「い、氣持だな　酒に醉つた氣分と湯に入つた時とクサメをした時は公方樣も俺も同じやうな氣分だ　あ、醉つた〳〵　馬鹿に眠くなつて來たぜ　こいつは一眠りして出かけやう　寢るとなるとこ、に床も取つてあり　蚊帳も吊つてあるから便利だ　これは姐さんの寢る床だな迚も柔かい　い、布團だな　こ、へ寢たら快い心持だらう　どんな夢を見るか　龍宮へ行つて乙姫樣にほれられて婿になる夢を見るだらうなドレい、夢を見ることにしやう　へエ誰方もお先に御免を蒙ります　アハハハ有難い〳〵」

蚊帳をか、げて中へ入り眞紅の房のついた船底枕をしてごろりと横になつたが雷のやうな鼾を上げて寢ました　すると女中部屋に寢てゐたはおかね　長六の鼾で目を覺し

かね「おや、あれは風かしら　それとも雷樣かね、オヤ〳〵姐さんのお部屋から聞えて來るが歸つたのかね、姐さんのあんな大きな鼾を聞いたことはないが　妙なことがあるものだ」

とおかねが奥に來て見ると蚊帳の中に色の黑い大きな男が寢てゐます、びつくりしてしばらく見詰めてゐたが

かね「お前何んだえ　ちょいと起きておくれ　まア呆れたねこの人には」

パラリと蚊帳の吊手をとつた、寢てゐた長六の顏に蚊帳がフワリと落ちた

長「誰だえ俺の顏をなめるのは」

かね「お前は何んだえ」

長「そういふお前は誰だ」

と云ひつ、蚊帳から辷り出た長六　大きな欠伸をして

長「オイお前は何んだえ　何處からこ、へ入つて來た、ウム判つた　泥棒だな」

かね「わたしはこ、の女中ですよ」

長「ウムさうか　さういへば見たこともあるナ　この家の女中かえ　まだ夜は明けねえや　もう一寢入りするがい、」

かね「お前は何者だえ　また何んだとて今頃此處へ來て寢てゐるの」

長「姐さんに用があつて來たんだ　居ねえから歸りを待つためにこ、で一寢入りしてゐるのよ」

かね「どこから入つて來たの」

長「表も裏もしまりが嚴重で入ることが出來ねえから屋根づたいに引窓から入つて來た　それが悪いか」

かね「まア何んといふこの人は恐い人だらう　また姐さんに何んの用があつて來たの」

長「金を借りに來たが　姐さんが不在だから默つて借りて行くことにした」

かね「それではお前泥棒だね」

「何んだと　泥棒だと何時俺が泥棒した」

かね「ことはりなしに金を持つて行けば泥棒に相違ない　ちよいとお前は何かふところへ入れてゐるね　それを置いておいでよ」

おかねが長六のふところへ手を入れて引き出した革袋　長六はその手をおさへ

長「ヤイ何をする　これは俺が借りたものだそれを取るとは——泥棒」

かね「何をいやがる　これを置いて行け」

革袋をおさへ付ける　長六はその手を振り拂つて行かうとする　おかねは足をおさへて泥棒と叫んだ、長六はおかねに足をおさへられたまゝ廊下まで來たが　おかねは立ち上つてうしろから獅子噛み付く　この女が強い　こ、で長六と組合つたが　ゴロ〳〵ところがつて雨戸にあたると　ピシリッと音を立て、棧が折れて雨戸が外れる、同時に二人は組合つたまゝ、庭に落ち格闘し　追ひつ追はれつ終に二人は組合つたまゝ、つるりと足がながれて　二人は水音高く川へ落ちた。

◇……◇

## ◉懸賞作文募集

左の規定により小學校生徒の作文を募集し優秀作品に對しメダーリヤを贈呈します、振つて應募するやう各學校先生方並に父兄の方に御配慮をお願申上ます

### ◉題『日本人』

一、十二字詰五十行以内に認めること
一、締切は二月廿八日
一、學校名と學年別及び氏名年齢を明記すること
一、封筒の表に赤字にて『作文』と記入して置くこと
一、發表は三月中旬致します

聖市　南米新報社
Rua Pires da Motta, 381 S·PAULO

題日本人

花と生れ花と散り行く
敷島の大和男子も
花にぞありける
（志士内田良平先生遺詠）

◇　◇　◇

日本人と題する懸賞作文募集は年末年始で各學校がお休みになつて居ますから締切を來月廿八日まで延期し三月發表のこと、致しました、どうぞ、どの學校も大に腕にヨリを掛けて負けぬやうに良い作文を出して下さる樣先生方にお願申上ます。優秀作品十名に對し紀念メダーリヤを贈呈します、そして撰に洩れたものは全部在支皇軍將士慰問品として寄贈することに致しますから其の積りでドシ〳〵應募して戴きたい

左に掲げるは今日まで多數應募中比較的佳作と認められるものです（勿論正式には未審査）

ノロエステ線ヴァールバライゾ曙小學校
尋六　古川三郎（一六）

◉

僕は日本人と生れ眞に嬉しくてなりません、毎日過激なる勞働をして居ても僕は立派な日本人だ、世界に類のない大日本帝國の臣民だと思へば、重いエンシヤーも思ふより一層高く振られ毎日ほゝ、笑んで仕事が出來るのであります

遙か全支の空にひるがへるあの尊い日章旗の下に我が皇軍の働きは如何でせう、敵彈のために負傷して生きるか死ぬかと思はれる身體に銃や日本刀を持ち、何十名といふ敵の一隊を斬つて〳〵斬りまくつて無事に歸つた一將校、又敵彈六發も受けて平氣でゐる一等水兵或は彈丸に頬を落されて事に歸つて來た樋口一等兵等、我が日本國民は一から十まで自己一身のために働いてゐるのではなく、日本全國民のために働いてゐるのです、我等がかうして安心して眠られるのも、そうした忠勇なる軍人が一生懸命に敵と戰つて下さるからです、ですから僕もたとへどんな辛いことが有らうが大に勉强して將來あつぱれ良い日本人となつて御國のために盡さうと固く決心してゐます

◉

カフエランヂヤ驛
平野植民地小學校
尋四　平川繼子

私達は日本人でブラジルに住んでゐます、そうしてお父さんやお母さんのお手傳ひをしながら學校で日本語とブラジル語を學んでゐます、日本語の時間には日本の兵隊の話を先生から聞きます、生徒は一生けんめいに聞きます

ブラジル語の時間は外人と一しよに勉强して日本人の生徒はみんな試驗に通りました、日本人は忍ぶいのです、どんなにブラジレイラがた、いても、た、きかへしなどしません、それだけ勇氣があります

日本人の大人の人は毎日汗をたくさんながしながらカフエザールで朝から晩まで働いて居るのです、支那へ行つていくさをしてゐる日本人は、もつと疲れるまでいくさをしてゐます、お父さんたちはその人達にお金を送ります、私達は緩方や圖畫を送りました、アキビンヤ古新聞を賣つて國ぼうけん金にしました

私ら日本人の生徒は毎日戰爭のことを思ひながら勉强してゐます

◉

ヴエラクルース、フレンテウニカ小學校
尋五　太郎田　芳（一一）

私は小さい時ブラジルに渡つて來ましたので日本の事は知りませんが此の頃は幼年クラブや少女クラブなどで日本の事が少しわかつて來ました。それと一しよに日本人の美しい心が一つ一つよくわかつて來ました。日本人は愛と正義の心が大へん强くそうして又勇氣があつてどんなおそろしい事でもどんな苦しい事でも皆んなの爲だと思ふとつき進んで行く心があります。そうして外國人とちがつて居る處は君に忠義、親に孝行をつくすと言ふ心か盛であるからです。私はブラジルに長くなりますが外人達が忠義とか親に孝行と言ふ事を言つてゐるのは、一度も聞いた事がありません。私も時々外人の子と遊びますがいろいろ遊んでゐる中に外人の子はかんにんと言ふ事がなくすぐおこつたりけんかを仕かけて來ます。こんな時私は殘念やらくやしいやらで胸が一ぱいになつて來ます。けれども私はブラジルの國にやつかいになつてゐるのだと思つてがまんしてゐます。私たちは立派な日本人の血筋を受けておればこそこうしてがまんが出來るのです、日本人に生まれたのを有難く思つてゐます。そうして今の内に大いに勉强して母國日本のため又立派な大和なでしこたる日本人となりたいと希望して居ります。

### ◉受書がはり

◉會報第一號
アラサツーバ日本人會
◉正金週報　横濱正金銀行
◉DEBATE
◉GAZETA DO SUL
◉東山第四號　カーザ東山
◉ガット双六　ブラ拓組合
植民者にガット精神を得せしめる目的で考案されたもの、圖案も印刷も美麗な出來ばえ、希望者へは二ミルレイスで分けても宜しいと
◉在支皇軍兒童慰問圖畫
ノロエステ線グアララペス驛コレゴナツセンテ小學校生徒一同より

### 古パンの利用法

パンのかたい部分やたべのこしたものは、ザツト水にひたして、あまり固くなくしぼり別に、鍋に小量の水と砂糖をにて、その中へリンゴをこまかに切つたもの、何んでも果物を入れて一寸にてから其中へ前のしぼつたパンを入れ、かきまはしてにますと、消化のよい榮養に富んだコドモのおやつができます

謹賀新年
高津利三郎
チエテ移住地第二市街地

謹賀新年
雜貨商
桐木　乙十
アラサツバー市　郵函　二〇八

謹賀新年
チエテ産業組合

謹賀新年
アメリカノポリス　ノロエステ線總代理人
安田　巖
アラサツーバ市

謹賀新年
バールソルベッテリヤ
サンパウロ旅館
佐藤壽平
バルバライゾ市

（賀）（正）
松田利助
チエテ移住地
第一市街地

（賀）（正）
古關德彌
チエテ移住地

（賀）（正）
河本忠志
グワラ・ペス市

謹賀新年
日傘製造主
守進律夫
アラサツーバ市

謹賀新年
アラサツーバ商工組合
（いろは順）
雜貨商　一ノ瀬商店
同　出利葉商店
製麵所　伊藤製麵所
旅館　保坂旅館
精撰所　大原商會
鐵工所　余越鐵工所
雜貨商　武部商店
精撰所　安瀬商會
旅館　平井旅館
雜貨商　菅山商店

謹賀新年
長尾旅館
長尾與三郎
グワラ、ペス市

謹賀新年
バール森
森勝雄
アラサツーバ市
マレシヤル　デオドロ街一五〇
郵函　二〇八

謹賀新年
フワルマシヤフルタール
鎌倉義雄
グワラ、ペス市
（中央公園前）

謹賀新年
日進植民地
土地賣出人
古賀菊次
外植民者一同
グワラ、ペス

謹賀新年
近郊蔬菜聯合販賣所
聖市　青物市場　バラツカ　二四番
電話　二一〇三一〇番
郵函　三九七五番

謹賀新年
アラサツーバ日本人會